

令和8年度 大仙市の福祉

大仙市福祉事務所
【健康福祉部・こども未来部】

目 次

| | |
|---------------------------------------|----|
| 1. 大仙市の概要 | 1 |
| 2. 福祉事務所（健康福祉部・こども未来部）の組織機構 | 3 |
| 3. 福祉事務所（健康福祉部・こども未来部）の事務分掌 | 4 |
| 4. 福祉事務所（健康福祉部・こども未来部）運営方針 並びに基本施策 | 5 |
| 5. 福祉行政予算の状況 | 6 |
| 6. 社会福祉課 | |
| ◎民生委員・児童委員の状況 | 7 |
| ◎地域福祉の推進 | 8 |
| ◎子ども・若者育成支援事業 | 9 |
| ◎「つながる・ささえる」ネットワーク 整備事業 | 10 |
| ◎生活困窮者自立支援制度 | 12 |
| ◎世代交流福祉施設 | 14 |
| ◎高齢者の生きがいづくり等の状況 | 14 |
| ◎敬老事業 | 15 |
| ◎平和意識の涵養 | 16 |
| ◎高齢者生活支援ハウス | 16 |
| ◎障がい者（児）福祉 | 17 |
| 7. 高齢者包括支援センター | |
| ◎高齢者福祉 | 24 |
| ◎高齢者包括支援センター | 29 |
| ◎介護保険 | 34 |
| 8. 生活支援課 | |
| ◎生活保護 | 36 |
| 9. 子育て支援課・こども家庭センター | |
| ◎児童福祉 | 40 |
| ◎母子・父子福祉 | 51 |

1. 大仙市の概要

○将来都市像 人が生き 人が集う 夢のある田園交流都市

- 基本目標
- 1 魅力ある産業と地域資源により、にぎわいがあふれる
 - 2 地域の活力を生み、誰もがいきいきと活躍できるまち
 - 3 誰もが安全・安心で、幸せに暮らせるまち
 - 4 豊かな自然を守り、快適な住みよいまち
 - 5 地域と共に創る、未来に続く持続可能なまち

- 重点戦略
- 1 若者や女性に選ばれ、住みよさを実感できるまちづくり
 - 2 地域資源のポテンシャルを最大限活用し、稼ぐ力を高めるまちづくり
 - 3 人や企業に選ばれ、新たな人の流れを生むまちづくり
 - 4 DX・GXにより誰もが豊かに暮らせるまちづくり

○市政施行 平成17年3月22日
(大曲市、神岡町、西仙北町、中仙町、協和町、南外村、
仙北町、太田町の1市6町1村が合併)

○面積 866.790 km²

○住民基本台帳に基づく人口及び世帯数

(単位：人、世帯)

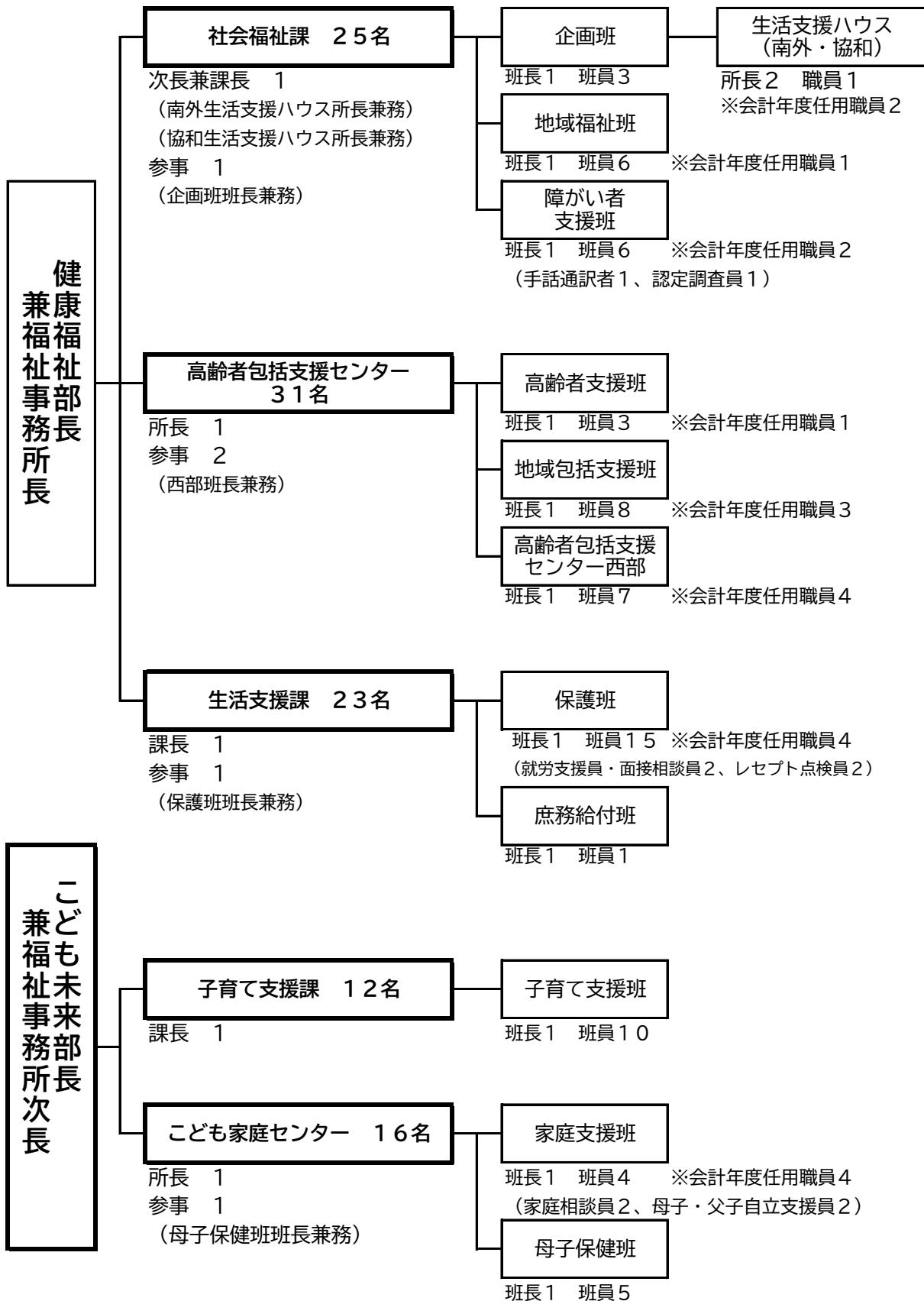
| 年 | 人口 | 世帯数 |
|-------|--------|--------|
| 平成29年 | 83,578 | 31,311 |
| 平成30年 | 82,468 | 31,348 |
| 平成31年 | 81,144 | 31,378 |
| 令和2年 | 79,930 | 31,461 |
| 令和3年 | 78,603 | 31,484 |
| 令和4年 | 77,299 | 31,522 |
| 令和5年 | 75,867 | 31,506 |
| 令和6年 | 74,630 | 31,563 |
| 令和7年 | 73,217 | 31,526 |
| 令和8年 | 71,752 | 31,394 |

※各年3月31日現在

大仙市総合計画における施策の体系

| 地域の活力を生み、誰もがいきいきと活躍できるまち | |
|--------------------------|--|
| 子ども・子育て支援の充実 | 子育て支援の充実 ① 子育てにかかる経済的負担の軽減 ② 多様な保育ニーズに対応した保育環境の充実 ③ 幼児教育と小学校教育の円滑な接続支援 ④ 子育てに関する情報発信と相談支援の充実 |
| | 子育てしやすい環境づくり ① 安全・安心な子どもの居場所づくり ② 子育て支援施設や子どもの遊び場の整備 ③ 地域全体で子育てを応援する環境づくり |
| | 子どもの健全な育成の推進 ① 虐待防止対策の強化 ② ヤングケアラーへの支援 ③ 子どもの貧困対策の強化と学びの機会の確保 ④ 障がい児や医療的ケア児への支援 |
| 誰もが安全・安心で、幸せに暮らせるまち | |
| 社会福祉の充実 | 地域福祉の充実 ① 地域住民の複雑・複合化した支援ニーズへの対応 ② 社会生活に対応が困難な子どもや若者への支援 ③ 災害時における要支援者避難支援 ④ 高齢者の生きがいづくり等の支援 ⑤ 生活困窮者の支援 |
| | 障がい児・障がい者福祉の充実 ① 障がいに対する理解の促進 ② 障がい児・障がい者の自立と社会参加の促進 ③ 障がい児・障がい者の福祉の増進 ④ 地域生活支援拠点等の整備 |
| 高齢者福祉の充実 | 地域包括ケアシステムの推進 ① 地域包括ケアシステムの推進 ② 医療と介護の連携強化 ③ 認知症施策の推進 ④ 介護予防の充実 ⑤ 権利擁護の充実 |
| | 高齢者支援サービスの充実 ① 生活支援サービスの充実と強化 ② 暮らしやすい生活環境の整備・確保 |
| 社会保障の充実 | 生活の安定と自立への支援 ① 健康で文化的な最低限度の生活の保障 ② 相談員による指導、援助体制の整備 ③ 関係機関と連携した就労支援の強化 |

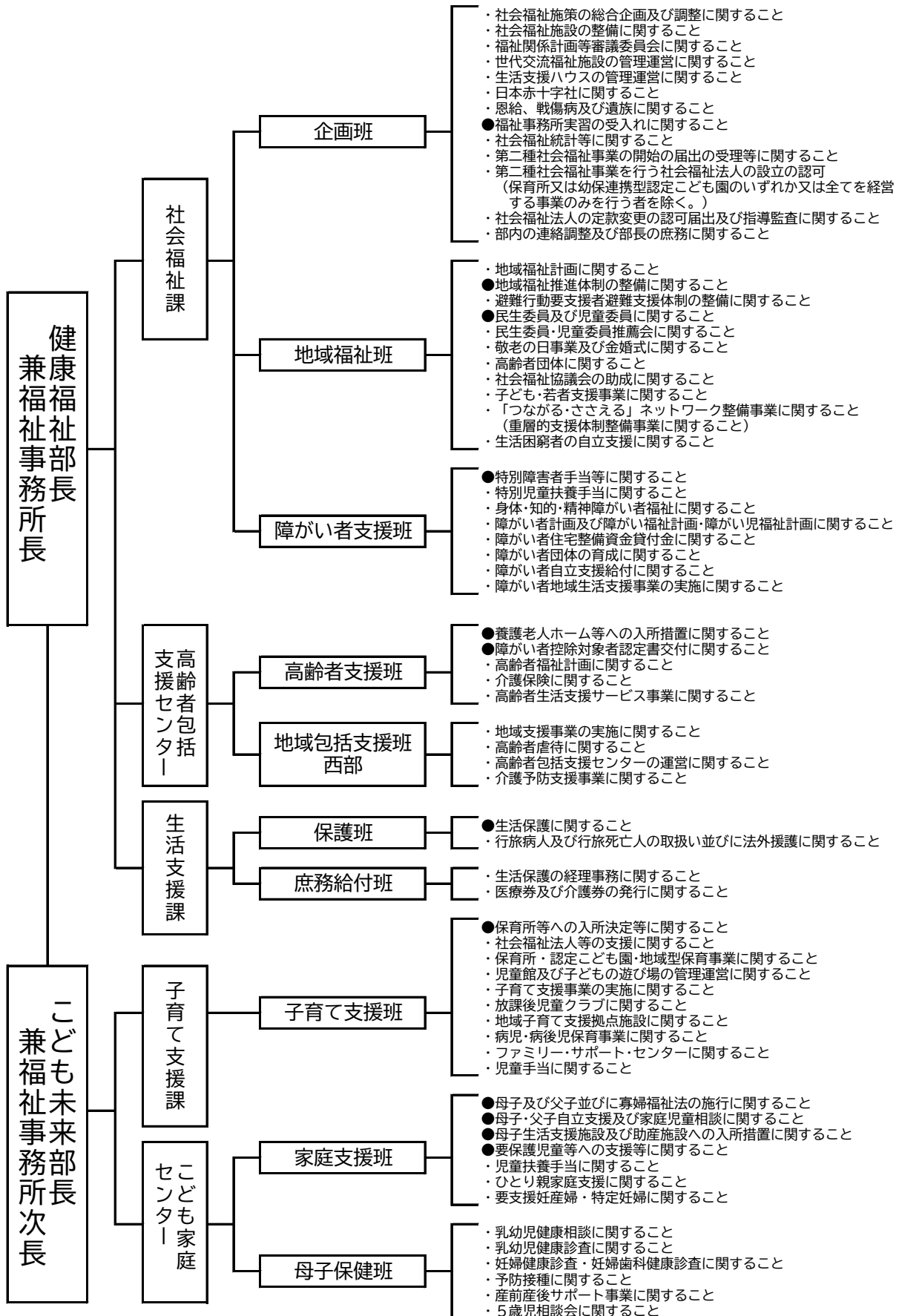
2. 福祉事務所（健康福祉部・子ども未来部）の組織機構



※5課所所属職員が福祉事務所職員を兼務

3. 福祉事務所（健康福祉部・こども未来部）の事務分掌

注）●は福祉事務所長の権限に属する業務



4. 大仙市福祉事務所（健康福祉部・こども未来部）

運営方針並びに基本施策

（1）運営方針

近年、人口減少、少子高齢化など社会を取り巻く環境が大きく変化し、地域の間関係の希薄化が進むとともに、地域住民が抱える課題は複雑化・複合化してきている。

こうした中であって、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、行政や民生児童委員、地域の団体、そして、そこに住む住民が、手助けを必要としている者を共に見守り、支援するネットワークの構築が不可欠である。

そのため、地域における自助・共助・公助の一層の強化を最重要課題と位置付け、それぞれが地域の実情に応じた福祉的役割を認識するとともに、要援護者に関する情報の共有を図りながら適切な支援活動に結び付ける仕組みづくりに継続して取り組むものである。

本市総合計画の基本目標である「地域の活力を生み、誰もがいきいきと活躍できるまち」「誰もが安全・安心で、幸せに暮らせるまち」の実現に向け、地域住民ニーズの的確な把握に努め、次の基本施策を重点的に実施する。

（2）基本施策

■社会福祉課

「地域の課題は可能な限り地域で解決する仕組みづくり」を推進するとともに、高齢者や障がい者をはじめとする要支援者情報を自治会・自主防災組織等とも共有し、災害時のスムーズな避難支援体制及び平時における地域見守り等の生活支援体制を構築する。

併せて、地域で可能な限り自立した生活を継続できるよう障がい支援区分に応じた障害福祉サービスの提供体制の充実を図るとともに、地域生活支援事業の周知及び利用促進に努め、社会参加を積極的に支援する。

■高齢者包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを継続できるよう、介護予防の充実や生活支援サービスの強化を図るとともに、医療と介護の連携や認知症施策を一層推進し、医療・介護・予防・生活支援・住まい等が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の充実に取り組む。

併せて、地域にある社会資源の把握とネットワークの活用により、共助による地域の支え合いの体制を構築していく。

■生活支援課

生活困窮者に対し健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、必要な支援や保護を行い自立へ結び付けていく。

■子育て支援課

子どもが安全で健やかに育つことのできる、そして子育てと仕事が両立できる子育てしやすい環境づくりに取り組む。

■こども家庭センター

安心して子どもを産み、子どもが安心安全で健やかに成長できるよう、子どもに関する全ての問い合わせや相談に対応する。

5. 福祉行政予算の状況

一般会計

| 款 項 目 | 令和8年度当初予算額 | | 令和7年度当初予算額 | | 対前年度比 (%) |
|------------------|-------------|-----------------|-------------|-----------------|--------------|
| | 金 額 (千円) | 構成比 (%) | 金 額 (千円) | 構成比 (%) | |
| 一般会計総額 | 47,273,000 | 100.0 | 45,086,000 | 100.0 | 104.9 |
| 3 款 民生費（福祉事務所関連） | 12,216,619 | (25.8) 100.0 | 12,024,885 | (26.7) 100.0 | 101.6 |
| 1 項 社会福祉費 | 4,948,223 | 40.5 | 4,970,779 | 41.3 | 99.5 |
| 1 目 社会福祉総務費 | 171,481 | 1.4 | 169,557 | 1.4 | 101.1 |
| 2 目 身体障がい者福祉費 | 84,247 | 0.7 | 79,078 | 0.6 | 106.5 |
| 3 目 知的障がい者福祉費 | 6,494 | 0.1 | 6,567 | 0.1 | 98.9 |
| 4 目 精神障がい者福祉費 | 180 | 0.0 | 177 | 0.0 | 101.7 |
| 5 目 障がい者自立支援費 | 2,552,743 | 20.9 | 2,499,920 | 20.8 | 102.1 |
| 6 目 老人福祉費 | 2,057,795 | 16.8 | 2,140,209 | 17.8 | 96.1 |
| 7 目 老人福祉施設費 | 75,283 | 0.6 | 75,271 | 0.6 | 100.0 |
| 2 項 児童福祉費 | 5,642,709 | 46.2 | 5,444,335 | 45.3 | 103.6 |
| 1 目 児童福祉総務費 | 1,521,488 | 12.5 | 1,579,863 | 13.2 | 96.3 |
| 2 目 児童福祉施設費 | 1,197,000 | 9.8 | 495,282 | 4.1 | 241.7 |
| 3 目 認可保育所費 | 2,924,221 | 23.9 | 3,369,190 | 28.0 | 86.8 |
| 3 項 生活保護費 | 1,625,687 | 13.3 | 1,609,771 | 13.4 | 101.0 |
| 1 目 生活保護総務費 | 26,910 | 0.2 | 25,018 | 0.2 | 107.6 |
| 2 目 扶助費 | 1,598,777 | 13.1 | 1,584,753 | 13.2 | 100.9 |

※ 職員人件費除く

※ 構成比の（ ）内数値は一般会計総額に対する率

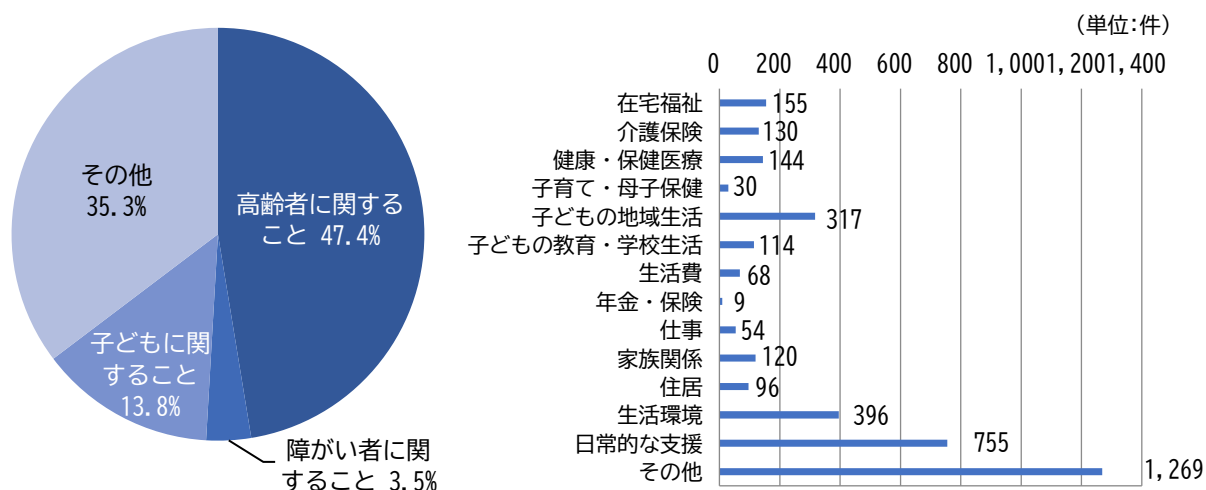
6. 社会福祉課

(1) 民生委員・児童委員の状況

民生委員は民生委員法によって設置が定められ、児童福祉法に規定される児童委員を兼務し、厚生労働大臣の委嘱を受け、地域福祉の推進役を担う。

主任児童委員は、平成6年に創設、平成13年6月に児童福祉法に位置付けされ、児童に関する分野を専門的に担当する委員として、児童委員の中から厚生労働大臣が指名する。

①令和7年度民生児童委員活動 相談支援の内訳 (総数 3,657件)



②民生児童委員・主任児童委員の配置状況

(令和8年4月1日現在 単位:人)

| 地区名 | 区域担当民生委員・児童委員 | | | 主任児童委員 | | | 計 | | |
|------|---------------|-----|-----|--------|----|----|-----|-----|-----|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 大曲 | 27 | 8 | 35 | 0 | 2 | 2 | 27 | 10 | 37 |
| 花館 | 6 | 5 | 11 | 0 | 2 | 2 | 6 | 7 | 13 |
| 内小友 | 4 | 4 | 8 | 0 | 2 | 2 | 4 | 6 | 10 |
| 大川西根 | 5 | 0 | 5 | 0 | 2 | 2 | 5 | 2 | 7 |
| 藤木 | 4 | 3 | 7 | 0 | 2 | 2 | 4 | 5 | 9 |
| 四ツ屋 | 6 | 1 | 7 | 0 | 2 | 2 | 6 | 3 | 9 |
| 角間川 | 3 | 4 | 7 | 0 | 2 | 2 | 3 | 6 | 9 |
| 神岡 | 3 | 12 | 15 | 1 | 1 | 2 | 4 | 13 | 17 |
| 西仙北 | 13 | 18 | 31 | 0 | 2 | 2 | 13 | 20 | 33 |
| 中仙 | 17 | 13 | 30 | 1 | 1 | 2 | 18 | 14 | 32 |
| 協和 | 12 | 12 | 24 | 0 | 2 | 2 | 12 | 14 | 26 |
| 南外 | 3 | 10 | 13 | 0 | 2 | 2 | 3 | 12 | 15 |
| 仙北 | 12 | 6 | 18 | 0 | 2 | 2 | 12 | 8 | 20 |
| 太田 | 6 | 11 | 17 | 0 | 2 | 2 | 6 | 13 | 19 |
| 合計 | 121 | 107 | 228 | 2 | 26 | 28 | 123 | 133 | 256 |

(2) 地域福祉の推進

超高齢社会や過疎化をはじめとする社会情勢の変化に加え、住民の価値観の変化から地域で支え合う共助の意識が薄れ、その機能が低下しつつある。このような現状を踏まえ、住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、民生委員・児童委員や関係機関等との連携による地域全体での支え合いを推進し、「地域共生社会」の実現を目指す。

①地域見守り協力体制の構築

地域見守り協力協定に基づき、地域を業務エリアとする配送業、コンビニエンスストアなどの民間事業者からの日常的な見守り協力を得ることで、地域住民が安心して安全に過ごせるまちづくりを目指す。

1) 見守り協力体制の基本スタンス

- ・ 地域の実情に応じたネットワークの構築
- ・ 既存の機関や団体等の本来有する機能の活用
- ・ 日常的なつながりを強化し、無理のない継続性のある見守り体制の構築
- ・ 市の関係課はもとより、民間団体との連携によるスムーズな対応体制の構築

2) 地域見守り協力事業者数

- ・ 協力事業者数 35事業者 (令和8年4月1日現在)

②避難行動要支援者情報の共有

大仙市避難行動要支援者避難支援プランに基づき、避難行動要支援者名簿を整備しており、災害時の迅速な避難支援や平常時の見守り活動等に活用いただくため、市社会福祉協議会、民生委員・児童委員、警察署、消防署、福祉関係者、自主防災組織へ提供している。

1) 令和7年度調査結果 (令和8年3月31日現在)

- ・ 調査対象者数 2,393人
- ・ 回答者数(回答率) 1,423人(約59.4%)

2) 避難行動要支援者名簿の登録状況(令和8年3月31日現在)

- ・ 要支援者数 1,772人
- ・ 外部提供への同意者 1,666人
- ・ 不同意者 106人

(3) 子ども・若者育成支援事業

①事業の目的

子ども・若者育成支援推進法を踏まえ、不登校やニート、引きこもり等の理由により、社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者（0歳～39歳）等を総合的に支援する枠組みを構築し、社会生活を円滑に営むことができるように相談や助言等、解決につなげるための支援を行うことを目的とする。

②事業の概要

不登校やニート、引きこもり等、社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども若者（0歳～39歳）等とその家族に対し、教育・福祉・保健・医療・矯正・更生保護・雇用等の関係機関・団体の支援を適切に組み合わせることにより、学校復帰または社会復帰に向けたより効果的な支援を行う。

平成25年に子ども・若者総合相談センター「びおら」を開設、平成29年には、2カ所目となる「ふらっと」を開設しており、相談や支援先の選択肢が広がり、対象者がより利用しやすい環境を整えている。

◆ 大仙市子ども・若者総合相談センター

- ・びおら（委託先：NPO法人まることびおら）
- ・ふらっと（委託先：NPO法人光希屋（家））

③大仙市子ども・若者総合相談センター利用実績等

1) 利用実績（びおら）

(単位：人)

| 年度 | 区分 | 対 象 者 | | | | | | 関 係 者 | | | | 合計 |
|----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|--------|-----|-----|-----|
| | | 幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校性 | 若者 | 小計 | 保護者 | 学校(教諭) | 一般 | 小計 | |
| R6 | 実人数 | 0 | 7 | 7 | 3 | 7 | 24 | 50 | 6 | 20 | 76 | 100 |
| | 延人数 | 0 | 72 | 73 | 21 | 229 | 395 | 110 | 15 | 101 | 226 | 621 |
| R7 | 実人数 | 0 | 5 | 7 | 3 | 18 | 33 | 34 | 7 | 14 | 55 | 88 |
| | 延人数 | 0 | 167 | 249 | 22 | 141 | 579 | 114 | 17 | 56 | 187 | 766 |

2) 学校復帰・社会復帰（びおら）

(単位：人)

| 年度 | 区分 | 幼 児 | 学 校 復 帰 | | | 高校等進学 | 就 職 | その他 | 合計 |
|----|----|-----|---------|-----|-----|-------|-----|-----|----|
| | | | 小学生 | 中学生 | 高校生 | | | | |
| R6 | 人数 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 5 |
| R7 | 人数 | 0 | 3 | 0 | 1 | 2 | 0 | 2 | 8 |

3) 利用実績（ふらっと）

(単位：人)

| 年度 | 区分 | 対 象 者 | | | | | | 関 係 者 | | | | 合計 |
|----|-----|-------|-----|-----|-----|-------|-------|-------|--------|-----|-----|-------|
| | | 幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校性 | 若者 | 小計 | 保護者 | 学校(教諭) | 一般 | 小計 | |
| R6 | 実人数 | 1 | 3 | 8 | 5 | 107 | 124 | 42 | 13 | 119 | 174 | 298 |
| | 延人数 | 1 | 6 | 113 | 145 | 2,745 | 3,010 | 131 | 50 | 162 | 343 | 3,353 |
| R7 | 実人数 | 0 | 4 | 2 | 5 | 86 | 97 | 31 | 8 | 119 | 158 | 255 |
| | 延人数 | 0 | 24 | 5 | 54 | 2,990 | 3,073 | 100 | 28 | 554 | 682 | 3,755 |

(4)「つながる・ささえる」ネットワーク整備事業

①事業の目的

地域住民の複雑・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築することを目的とする。

②事業の概要

社会福祉法第106条の4の規定に基づく重層的支援体制整備事業を、本市においては「つながる・ささえる」ネットワーク整備事業として五つの事業を一体的に実施する。

また、当事業を効果的に実施するため、「つながる・ささえる」ネットワーク会議及び「つながる・ささえる」支援会議を開催する。

1) 各事業について

(i) 包括的相談支援事業

介護、障がい、子ども、生活困窮の分野ごとに行われている相談支援等を一体的に実施することで、相談内容等に関わらず包括的に相談を受け止め、関係機関と連携を図って対応するなどの必要な取り組みを行う。

(ii) 多機関協働事業

課題が複雑・複合化している事案に関して、支援に関わる関係者の連携の円滑化を図るため、関係機関の役割分担や支援の方向性を定めた支援プランを策定するなどの取り組みを行う。

(iii) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

ひきこもり状態にあるなど自ら支援を求められない方や支援を拒否している方などに対して、適切な支援を届けるため、訪問による様々なアプローチにより信頼関係を構築するなどの取り組みを行う。

(iv) 参加支援事業

既存の社会参加に向けた支援では対応できない狭間のニーズを抱え、社会との関係性が希薄化している方が社会とのつながりを回復するため、地域資源や住民等に働き掛け、新たな参加支援のメニューづくりなどを行う。

(v) 地域づくり事業

介護、障がい、子ども、生活困窮の分野ごとに行われている地域づくりに関する事業を一体的に実施することで、世代や属性を超えた交流を促進するとともに、共助や互助による生活課題の解決に向けた検討などを行う。

2) 会議について

(i) 「つながる・ささえる」ネットワーク会議

課題を抱える方から関係機関と個人情報の共有を図ることの同意が得られないため支援が進まない事案等に関して、会議の構成員が守秘義務を遵守することで、本人の同意がなくても支援を進めるための検討を行う。

社会福祉法第106条の6に規定する支援会議を、本市においては「つながる・ささえる」ネットワーク会議として開催する。

(ii) 「つながる・ささえる」支援会議

多機関協働事業において開催し、支援プランの適切性の協議など具体的な支援の提供方法などについての検討を行う。

(5) 生活困窮者自立支援制度

①事業の目的

平成27年4月に開始した事業で、生活保護に至る前の段階において、生活全般にわたる困りごとに関する支援を行うことを目的とする。

②事業の概要

1) 必須事業

(i) 自立相談支援事業

困窮者からの相談に対して専門の職員が問題の要因を分析し、支援プランを作成し、自立した生活が可能になるまで支援する。

(ii) 住居確保給付金

離職等により住居を失った方や失うおそれのある方に対して、安心して求職活動ができるように、給付金を支給する。

2) 任意事業

(i) 就労準備支援事業【平成28年4月から】

すぐには一般就労することが困難な方に対し、就労に向けた準備段階として、必要な知識と能力の習得を目指し、生活訓練や社会訓練を行う。平成30年度より訪問支援「アウトリーチ」の取り組みを開始し、就労困難者への生活改善及び社会復帰へ向けた支援を行っている。

(ii) 家計改善支援事業【平成28年4月から】

失業や債務問題など家計に課題を抱える方に対して、公的制度の利用支援、家計表の作成等きめ細かい相談支援を行うとともに、必要に応じて資金の貸付のあっせん等を行う。

(iii) 生活困窮者支援等のための地域づくり事業【令和5年4月から】

地域住民の生活課題の把握や地域活動の担い手の育成、気軽に通える居場所づくり、地域のニーズに関して関係機関との協働体制を構築することを通じて、地域における共助の取り組みを活性化させ、課題を抱える方の早期発見や生活困窮者等と地域とのつながりを確保するための取り組みを行う。

③自立相談支援事業の相談状況について（令和7年4月～令和8年3月）

1) 相談件数 153件

2) 年齢別内訳

(単位：人)

| 年代 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 不明 | 計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| 件数 | 4 | 14 | 17 | 20 | 33 | 30 | 23 | 10 | 2 | 153 |

3) 地域別内訳

(単位：人)

| 地域 | 大曲 | 神岡 | 西仙北 | 中仙 | 協和 | 南外 | 仙北 | 太田 | 市外 | 不明 | 計 |
|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 件数 | 73 | 4 | 13 | 13 | 10 | 7 | 14 | 10 | 7 | 2 | 153 |

4) 相談内容内訳（複数の場合あり）

| | | | | | |
|------------|----|--------------|----|----------|----|
| 病気や健康、障がい | 37 | 住まい | 19 | 収入、生活費 | 80 |
| 家賃やローンの支払い | 25 | 税金や公共料金等の支払い | 24 | 債務 | 14 |
| 仕事探し、就職 | 31 | 仕事上の不安やトラブル | 6 | 地域との関係 | 2 |
| 家族との関係 | 14 | 子育て | 1 | 介護 | 5 |
| ひきこもり不登校 | 5 | DV、虐待 | 4 | 食べるものがない | 26 |
| その他 | 17 | | | | |

④その他事業の利用状況について（令和7年4月～令和8年3月）

- ・住居確保給付金支給件数 1件
- ・就労準備支援事業利用件数 3件
- ・家計改善支援事業利用件数 4件

(6) 世代交流福祉施設

地域住民の交流・福祉、共助の地域づくりを進める場として、また、高齢者に対して生きがい活動の場を提供するための施設として利用されている。

| 施設名 | 所在地 | 開設年月 | 敷地面積 | 建物面積 | 令和7年度利用実績 | | |
|------------|--------------|--------|----------|--------|-----------|---------|-------|
| | | | | | 開所日 | 延べ人員 | 平均 |
| 水沢世代交流福祉館 | 協和稲沢字水沢田尻 76 | S46.9 | 675.00 | 255.07 | 361日 | 13,556人 | 37.6人 |
| 中淀川世代交流福祉館 | 協和中淀川字鳥屋野 22 | S53.11 | 1,981.52 | 515.77 | 360日 | 11,306人 | 31.4人 |
| 小種世代交流福祉館 | 協和小種字上鏡台 2-7 | S53.11 | 822.29 | 274.93 | 288日 | 778人 | 2.7人 |

- ・水沢及び中淀川世代交流福祉館には入浴施設あり
- ・鞠子苑は、令和2年10月1日から休止し、令和3年4月1日に廃止
- ・玉川荘は、令和5年4月1日に廃止

(7) 高齢者の生きがいづくり等の状況

高齢者が知識と経験を活かし、老人クラブ活動を通じて地域における奉仕活動や創造的活動を実践することによって、自らの生きがいづくりや健康で豊かな生活の維持継続を目指す。

また、会員に限らず、地域の高齢者を地域で支える友愛訪問活動にも取り組むことにより、地域福祉の一翼を担う。

①老人クラブ数及び会員数について

1) 過去5年間の推移

(令和8年3月31日現在)

| 区分 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| クラブ数 | 139 | 136 | 129 | 122 | 118 |
| 会員数(人) | 4,617 | 4,364 | 4,105 | 3,800 | 3,536 |

2) 令和7年度 地域別クラブ数及び会員数

| 区分 | 大曲 | 神岡 | 西仙北 | 中仙 | 協和 | 南外 | 仙北 | 太田 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| クラブ数 | 29 | 11 | 9 | 21 | 9 | 9 | 18 | 12 | 118 |
| 会員数(人) | 804 | 253 | 269 | 694 | 214 | 262 | 613 | 427 | 3,536 |

(8) 敬老事業

①地域敬老会支援事業補助金

地域に居住する高齢者を対象に、自治会・町内会等が自主的に実施する敬老会等の事業に対して補助金を交付し、市民が高齢者福祉について関心と理解を深めるとともに、高齢者の社会参加の機会を提供することを目的とする。

※本事業は、市が開催していた敬老会に代わって令和5年9月より開始

| 年度 | 敬老対象者数※ | 事業に参加した敬老対象者数 | 交付団体内訳 | | |
|----|---------|---------------|--------|--------|----|
| | | | 自治会 | 老人クラブ等 | 合計 |
| R6 | 16,185 | 2,443 | 32 | 20 | 52 |
| R7 | 16,547 | 2,821 | 34 | 29 | 63 |

※敬老対象者数は、当該年度における4月1日時点の人数を掲載

②長寿祝金給付事業

1) 88歳祝金：年度内に満88歳を迎える方へ、9月の敬老月間に合わせて1万円を支給
(単位：人)

| 年度 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | 令和8年度対象者数 | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | | | | | | 男 | 女 | 合計 |
| 大曲 | 300 | 307 | 327 | 263 | 260 | 85 | 180 | 265 |
| 神岡 | 42 | 41 | 63 | 52 | 47 | 6 | 29 | 35 |
| 西仙北 | 108 | 97 | 79 | 88 | 89 | 28 | 50 | 78 |
| 中仙 | 92 | 98 | 102 | 90 | 75 | 20 | 60 | 80 |
| 協和 | 65 | 66 | 83 | 73 | 72 | 26 | 55 | 81 |
| 南外 | 49 | 50 | 51 | 45 | 43 | 12 | 22 | 34 |
| 仙北 | 56 | 70 | 90 | 78 | 63 | 27 | 39 | 66 |
| 太田 | 54 | 48 | 67 | 49 | 65 | 17 | 32 | 49 |
| 合計 | 766 | 777 | 862 | 738 | 714 | 221 | 467 | 688 |

※令和3年度～令和7年度は支給実績、令和8年度は当該年度における4月1日時点の対象者数を掲載

2) 100歳祝金：満100歳の誕生日に10万円を支給

(単位：人)

| 年度 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | 令和8年度対象者数 | | | 100歳以上 (参考) |
|-----|----|----|----|----|----|-----------|----|----|----------------|
| | | | | | | 男 | 女 | 合計 | |
| 大曲 | 14 | 13 | 16 | 9 | 18 | 0 | 24 | 24 | 52 |
| 神岡 | 4 | 1 | 2 | 2 | 1 | 0 | 1 | 1 | 10 |
| 西仙北 | 5 | 4 | 1 | 1 | 6 | 0 | 6 | 6 | 14 |
| 中仙 | 6 | 2 | 6 | 4 | 5 | 1 | 3 | 4 | 14 |
| 協和 | 2 | 6 | 5 | 5 | 8 | 1 | 2 | 3 | 13 |
| 南外 | 3 | 3 | 1 | 1 | 3 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 仙北 | 3 | 0 | 3 | 5 | 2 | 1 | 1 | 2 | 12 |
| 太田 | 3 | 4 | 1 | 3 | 3 | 1 | 0 | 1 | 6 |
| 合計 | 40 | 33 | 35 | 30 | 46 | 5 | 39 | 44 | 124 |

※令和3年度～令和7年度は支給実績、令和8年度は当該年度における4月1日時点の対象者数を掲載

(9) 平和意識の涵養

恒久平和の実現を願い、戦争の悲惨さや命の尊さを後世に語り継いでいくことを目的としている。

①大仙市戦没者追悼式

大仙市内の戦没者遺族、関係者並びに市民が参列し、国の礎となられ戦火に斃れた戦没者の英霊をたたえ、その冥福を祈るとともに、戦争の悲惨さや平和の尊さを後世に伝えていくための事業である。

②大仙市遺族連合会

大仙市内8地区の遺族会887名の会員により組織されている。
国の礎となられた戦没者の英霊顕彰をはじめ、戦没者遺族の福祉の増進や戦争の悲惨さを後世（後生）に伝える活動を展開している。

③活動内容

- 1) 全国及び県戦没者追悼式への参列
- 2) 靖国神社・護国神社への参拝
- 3) 海外慰霊巡拝
- 4) 非核平和都市関連事業の推進
- 5) その他研修

④令和8年1月1日現在の遺族会員数

(単位:人)

| 地区名 | 大曲 | 神岡 | 西仙北 | 中仙 | 協和 | 南外 | 仙北 | 太田 | 合計 |
|-------|-----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| 遺族会員数 | 191 | 62 | 98 | 125 | 81 | 74 | 136 | 120 | 887 |

(10) 高齢者生活支援ハウス

60歳以上のひとり暮らしの者、夫婦のみの世帯に属する者及び家族による援助を受けることが困難な者で、高齢等のため独立して生活することに不安のある者が入所でき、介護支援機能、居宅機能及び交流機能を総合的に提供する施設。

家族による虐待などを受けている場合も緊急避難的に利用できる。

(単位:㎡、人)

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 | 開設年月日 | 敷地 | 建物 | 定員 | R7延利用者数 |
|-----------|---------------|--------------|---------|---------|-------|----|---------------|
| 南外生活支援ハウス | 大仙市南外字松木田119 | 0187-87-9020 | H16.4.1 | 5,846.0 | 972.8 | 12 | 令和2年5月1日から休止中 |
| 協和生活支援ハウス | 大仙市協和上淀川字中嶋33 | 018-881-6121 | H12.4.1 | 7,723.0 | 658.0 | 15 | 538人 |

(11) 障がい者（児）福祉

①身体障害者手帳所持者の状況（等級・障がい別）

身体障害者手帳は、身体において、法律に定める程度の障がい認められる方に交付される。手帳の交付を受けることにより、自立のために必要な各種公的サービスを受けることができる。

（各年度末現在、単位：人）

| 等級 年度 | 1 級 | 2 級 | 3 級 | 4 級 | 5 級 | 6 級 | 合 計 |
|----------|---------|---------|--------|----------|--------|--------|-----------|
| R5 | 895(16) | 730(17) | 859(3) | 1,017(1) | 225(1) | 240(4) | 3,966(42) |
| R6 | 824(15) | 699(16) | 854(4) | 1,012(2) | 215(1) | 226(3) | 3,830(41) |
| R7 | 796(14) | 677(12) | 838(4) | 997(2) | 190(1) | 183(4) | 3,681(37) |

※括弧内の数字は18歳未満の人数

（令和7年度末現在、単位：人）

| 区分 | 視 覚 | 聴覚・平衡 | 音声・言語・ そしゃく | 肢体不自由 | 内部障害 | 合 計 |
|-----|-----|-------|----------------|-------|-------|-------|
| 1 級 | 55 | 6 | | 184 | 551 | 796 |
| 2 級 | 74 | 65 | | 536 | 2 | 677 |
| 3 級 | 15 | 30 | 28 | 535 | 230 | 838 |
| 4 級 | 10 | 147 | 7 | 570 | 263 | 997 |
| 5 級 | 27 | 2 | | 161 | | 190 |
| 6 級 | 4 | 92 | | 87 | | 183 |
| 計 | 185 | 342 | 35 | 2,073 | 1,046 | 3,681 |

※肢体不自由 … 上肢・下肢・体幹

内部障害 … 心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓、免疫機能障害

②療育手帳所持者の状況（障害程度）

療育手帳は、知的な発達に遅れがある方に、本人または保護者の申請により交付される。手帳の交付を受けることにより、各種公的サービスを受けることができる。

（各年度末現在、単位：人）

| 程度 年度 | A | | | B | | 合計 |
|----------|------|---------|---------|---------|---------|----------|
| | 重症心身 | 最重度 | 重度 | 中度 | 軽度 | |
| R5 | 5(0) | 119(22) | 236(19) | 148(17) | 200(62) | 708(120) |
| R6 | 5(0) | 119(18) | 229(17) | 151(20) | 211(67) | 715(122) |
| R7 | 8(3) | 118(14) | 219(17) | 153(27) | 217(66) | 715(127) |

※括弧内の数字は18歳未満の人数

③精神障害者保健福祉手帳所持者の状況

精神障がいのため、長期にわたり生活への制限がある方に申請により交付される。手帳の交付により各種公的サービスを受けることができる。

手帳の有効期限は2年間。2年ごとに障がいの状態を再認定し、更新を受ける必要あり。

(各年度末現在、単位：人)

| 年度 \ 等級 | 1 級 | 2 級 | 3 級 | 合計 |
|---------|--------|--------|--------|---------|
| R5 | 129(2) | 399(4) | 122(0) | 650(6) |
| R6 | 138(4) | 422(5) | 126(1) | 686(10) |
| R7 | 136(3) | 444(8) | 130(1) | 710(12) |

※括弧内の数字は18歳未満の人数

④通所施設等交通費助成

障害福祉サービス事業所（就労移行支援、就労継続支援）や地域活動支援センターを利用している方に、通所にかかる交通費の一部を助成する。

なお、平成26年度より市外の障害福祉サービス事業所を利用している方も対象となった。

1) 対象者

- ・自家用自動車に通所している方（家族による送迎を含む）
- ・電車やバス等の公共交通機関を利用している方

※開所日数の2分の1以上通所している月のみ助成対象

2) 助成額

<自宅から通所施設までの往復距離(km)> × <通所日数> × 10円

※1名当たりの月額上限額 5,000円

(各年度末実績、単位：人、円)

| 年度 \ 区分 | 利用者数 | 助成額 |
|---------|------|-----------|
| R5 | 69 | 1,975,960 |
| R6 | 79 | 2,126,450 |
| R7 | 75 | 1,964,730 |

⑤特別障害者手当等の支給状況

特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、当該者の福祉の増進を図ることを目的に、本人からの申請により次の手当を支給する。

1) 特別障害者手当

(i) 対象者

20歳以上の在宅者で、精神または身体が著しい重度障がいの状態であり、日常生活において常時特別の介護を必要とする方。(本人及び扶養義務者の所得制限あり)

※施設入所及び3カ月以上入院したときは対象外

(ii) 月額

30,450円 (R8.4月～)

2) 障害児福祉手当

(i) 対象者

20歳未満の在宅者で、精神または身体が著しい重度障がいの状態であり、日常生活において常時介護を必要とする方。(本人及び扶養義務者の所得制限あり)

※施設に入所したときは対象外

(ii) 月額

16,560円 (R8.4月～)

(各年度末実績/単位：人、円)

| 年度 | 区分 | 手当区分 | 実人員 | 延人員 | 手当支給額 |
|----|----|---------|-----|-------|------------|
| R5 | | 特別障害者手当 | 223 | 2,015 | 56,379,700 |
| | | 障害児福祉手当 | 37 | 402 | 6,118,440 |
| | | 合計 | 260 | 2,417 | 62,498,140 |
| R6 | | 特別障害者手当 | 232 | 2,053 | 59,208,520 |
| | | 障害児福祉手当 | 36 | 418 | 6,558,420 |
| | | 合計 | 268 | 2,471 | 65,766,940 |
| R7 | | 特別障害者手当 | 211 | 1,940 | 57,405,320 |
| | | 障害児福祉手当 | 39 | 411 | 6,617,100 |
| | | 合計 | 250 | 2,351 | 64,022,420 |

※手当額は、法律により全国消費者物価指数の変動に応じて改定することになっている。

3) 特別児童扶養手当

(i) 対象者

精神又は身体に障がいのある20歳未満の児童を監護している父母、または父母に代わってその児童を養育している方

※児童が障がいを支給事由とする公的年金を受給している場合、または父母等が前年において一定額以上の所得がある場合は対象外

(各年度末実績、単位：人)

| 年度 | 区分 | 受給者数 | | 摘要 |
|----|----|------|-----|---|
| | | 1級 | 2級 | |
| R5 | | 60 | 229 | 令和8年4月分から 手当額 1級：58,450円 2級：38,930円 |
| R6 | | 59 | 262 | |
| R7 | | 63 | 296 | |

※年3回(4月、8月、11月 各月11日支給)で、それぞれの前月までの分を支給

⑥障がい者タクシー・バス利用券給付

身体障害者手帳1～3級(3級は下肢・体幹・呼吸器・視覚のいずれかに障がいのある者及び人工透析を受けている者)、療育手帳A及び精神障害者保健福祉手帳1級を所持する在宅障がい者(児)に対し、利用券を交付し、通院等の負担を軽減する。令和4年度より利用できる交通機関にバスが追加され、利用券については600円相当を月2枚交付から1枚当たり100円相当を年間120枚交付となった。

(各年度末実績、単位：人、枚、円)

| 年度 \ 区分 | 実人員 | 発行枚数 | 使用枚数 | 給付額 |
|---------|-----|-------------------|-----------------|-----------|
| R5 | 273 | 32,760 (120枚×実人員) | 23,735 (100円/枚) | 2,373,500 |
| R6 | 279 | 33,480 (120枚×実人員) | 23,269 (100円/枚) | 2,326,900 |
| R7 | 265 | 31,800 (120枚×実人員) | 22,035 (100円/枚) | 2,203,500 |

※自動車税・軽自動車税の減免を受けている者は対象外

※人工透析通院費助成を受けている者は対象外

⑦人工透析通院費助成

自宅から医療機関までの距離が片道5km以上の者に対し、往復の通院距離1kmあたり10円として、通院回数による金額を支給

(各年度末実績、単位：人、円)

| 年度 \ 区分 | 申請者数 | 金額 |
|---------|------|-----------|
| R5 | 73 | 3,280,510 |
| R6 | 67 | 3,083,020 |
| R7 | 64 | 2,878,330 |

※上記の障がい者タクシー・バス利用券と人工透析通院費の双方に該当する場合は、どちらか一方を選択。

⑧障害福祉サービスの利用状況

1) 申請者数

(各年度末現在、単位:人)

| 区分 年度 | 身体 | 知的 | 精神 | 身体 知的 | 身体 精神 | 知的 精神 | 身体 知的 精神 | 合計 |
|----------|-----|-----|-----|----------|----------|----------|----------------|-----|
| R5 | 134 | 329 | 159 | 78 | 7 | 11 | 2 | 720 |
| R6 | 139 | 336 | 173 | 75 | 6 | 10 | 2 | 741 |
| R7 | 140 | 337 | 184 | 74 | 7 | 13 | 2 | 757 |

※申請者数は、新規、更新、区分変更の各申請者数の合計

2) 障害支援区分認定者数

(各年度末現在、単位:人)

| 区分 年度 | 非該当 | 区分1 | 区分2 | 区分3 | 区分4 | 区分5 | 区分6 | 合計 |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| R5 | 0 | 5 | 36 | 35 | 51 | 38 | 35 | 200 |
| R6 | 0 | 3 | 48 | 34 | 49 | 39 | 68 | 241 |
| R7 | 0 | 4 | 43 | 45 | 51 | 42 | 37 | 222 |

※障害者手帳の等級区分とは違い、障がい者の心身の状況を踏まえた福祉サービスの必要性を総合的に判断するための区分認定であり、介護保険同様、サービスの種類と量を決定する根拠となる。

3) 介護給付

(単位:人)

| 項目 | 内容 | R7 年度利用実績 | | |
|-------------------|--|-----------|-----|----|
| | | 身体 | 知的 | 精神 |
| 居宅介護 (ホームヘルプ) | 身体・知的・精神障がい者に対する入浴・排せつ・食事等の居宅支援を行う。 | 50 | 10 | 58 |
| 重度訪問介護 | 常時介護を要する重度の肢体不自由者に対する居宅支援、外出時の移動支援等の総合的援助を行う。 | 0 | 0 | 0 |
| 行動援護 | 常時介護を要する知的障がい者、精神障がい者に対する外出時の移動支援を行う。(危険回避に必要な援助) | 0 | 0 | 0 |
| 短期入所 (ショートステイ) | 介護者の緊急な事情により一時的に介護を要する障がい者(児)に対し、施設で短期入所の支援をする。 | 4 | 44 | 6 |
| 療養介護 | 医療と常時介護を要する 18 歳以上の重度障がい者に対し、療育上の支援の他、創作的または生産活動の機会を提供する。また、対象者にかかる医療費も支給している。 | 22 | 4 | 0 |
| 生活介護 | 常時介護を要する 18 歳以上の障がい者に対し、日常生活上の支援の他、創作的または生産活動の機会を提供する。 | 74 | 236 | 16 |
| 施設入所支援 | 施設に入所する 18 歳以上の障がい者に対する入浴・排せつ・食事等の介護を行う。(主に夜間や休日) | 41 | 153 | 6 |
| 同行援護 | 視覚障がい者の移動及び外出に際して、必要な移動の援助や視覚情報の支援、排せつや食事などの介護を行う。 | 14 | 0 | 0 |

4) 訓練給付

(単位:人)

| 項目 | 内容 | R7 年度利用実績 | | |
|---------------------------------|---|-----------|-----|-----|
| | | 身体 | 知的 | 精神 |
| 自立訓練 (機能訓練・生活訓練・ 宿泊型自立訓練) | 地域生活を営む上で、身体機能及び生活能力の維持向上のため、一定の支援が必要な障がい者に対し、障害者支援施設や福祉サービス事業所で訓練を行う。 | 3 | 3 | 9 |
| 就労移行支援 | 就労を希望する 65 歳未満の障がい者に対し、就労に必要な知識や能力向上のための訓練を行う。 | 0 | 8 | 4 |
| 就労継続支援 | 企業等に就労が困難な障がい者に対し、働く場を提供し、就労に必要な知識や能力向上のための訓練を行う。 | 27 | 136 | 126 |
| 共同生活援助 (グループホーム) | 共同生活を行う住居で、主に夜間や休日に相談や日常生活上の援助を行う。 | 11 | 63 | 62 |
| 就労定着支援 | 通常の事業所に新たに雇用された障がい者の就労の継続のため、各種機関との連絡調整や相談等の支援を行う。 | 0 | 1 | 3 |
| 就労選択支援 | 就労移行支援または就労継続支援の利用を希望している方、ならびに現在これらのサービスを利用している方に対し、一般就労も含めた適切なサービス利用の選択を支援する。 | 0 | 0 | 1 |

5) 障がい児通所支援施設利用状況

(令和 7 年度末現在)

| サービス事業名 | 事業所数 (箇所) | 利用者数 (人) |
|------------|-----------|----------|
| 児童発達支援 | 8 | 66 |
| 放課後等デイサービス | 23 | 203 |
| 医療型児童発達支援 | 1 | 1 |
| 保育所等訪問支援 | 1 | 19 |

6) 計画相談支援の利用状況

(令和 7 年度末現在)

| | 事業所数(箇所) | 利用者数(人) |
|------|----------|---------|
| 障がい児 | 11 | 269 |
| 障がい者 | 52 | 688 |

⑨補装具の交付・修理の状況

(令和 7 年度末現在)

| | 義肢 | 装具 | 補聴器 | 姿勢 保持装置 | 歩行 補助つえ | 眼鏡 | 義眼 | 電動 車いす | 車いす | 盲人用安 全つえ | その他 | 合計 |
|----|----|----|-----|------------|------------|----|----|-----------|-----|-------------|-----|-----|
| 交付 | 8 | 28 | 56 | 6 | 0 | 3 | 0 | 1 | 9 | 0 | 1 | 112 |
| 修理 | 4 | 16 | 6 | 4 | 0 | 0 | 0 | 6 | 15 | 0 | 1 | 52 |
| 合計 | 12 | 44 | 62 | 10 | 0 | 3 | 0 | 7 | 24 | 0 | 2 | 164 |

※介護保険と重複する種目は介護保険制度が優先され、その場合の費用は原則 1 割を利用者が負担し、残りの費用は介護保険から給付される。

⑩自立支援医療

| 種 別 | 対象者 | 内 容 |
|--------|------------|--|
| 育成医療 | 18歳未満の障がい児 | 障がい者(児)の障害程度の軽減や除去のために必要な医療費を公費で負担 所得に応じ、自己負担あり ※両側感音性難聴者に対する人工内耳埋め込み手術、変形性関節症の股関節手術、心臓機能障害の人工ペースメーカー移植手術、慢性腎不全の血液透析などの医療費負担 |
| 更生医療 | 18歳以上の障がい者 | |
| 精神通院医療 | 精神障がい者(児) | 通院による精神医療を必要とする場合、原則、通院医療費の9割を保険と公費で負担する制度 自己負担は原則1割だが、世帯の所得に応じ、月額負担上限額が異なる。 |

⑪障がい者等地域生活支援事業

障がい者が自立した日常生活や社会参加ができるよう、地域の特性にあった柔軟なサービスの提供を行う。

1) 主なサービス

| 項 目 | 内 容 |
|------------|---|
| 相談支援 | 障がい者やその家族の日常生活について、相談に応じる。 |
| 意思疎通支援 | (手話通訳者及び要約筆記者の派遣) 聴覚、言語機能、音声機能その他の障害のため意思の疎通に支障がある障がい者等の社会生活を支援するために、手話通訳者または要約筆記者を派遣する。 |
| 日常生活用具給付 | 重度の身体障がい者(児)、知的障がい者(児)、難病患者に対し、申請により日常生活用具の給付を行う。 その種類は、介護・訓練、自立、在宅療養、情報・意思疎通、排せつ管理などの各種支援用具 |
| 移動支援 | 障がい者が社会生活上、必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出による移動を支援する。 |
| 地域活動支援センター | 障がい者が地域活動支援センターに通所し、創作活動や生産活動、社会参加活動などの交流を行う。 |
| 訪問入浴サービス | 居宅において常に臥床し、入浴が困難な65歳未満の障がい者に対し、入浴車を派遣し(看護師1人、介護人2人)、組立式浴槽により入浴介助を行う。 実施回数は週3回以内で、家族の付き添いが必要 ※介護保険制度に該当する場合は対象外 |
| 日中一時支援 | 日中、自宅で介護できない場合、施設で排せつ・食事等の介護を行う。 |

2) その他のサービス

| | |
|-----|---|
| その他 | (1) 理解促進研修・啓発 (2) 自発的活動支援 (3) 成年後見制度利用支援 (4) 生活訓練等 (5) 点字・声の広報等発行 (6) 自動車運転免許取得・改造助成 (7) スポーツレクリエーション教室開催 (8) 成年後見制度普及啓発 (9) 障がい者通所施設等交通費助成 |
|-----|---|

7. 高齢者包括支援センター

(1) 高齢者福祉

急速な高齢化社会を背景に、長寿社会にふさわしい高齢者保健福祉をいかに構築するかという重要な課題に対し、高齢者が住み慣れた地域で健康に生き生きと暮らせるよう住民本位の施策・事業を展開する。

① 高齢者人口の推移

(単位：人、%)

| 区分 年度 | | 60歳 以上 人口 | 60歳 ～ 64歳 | 65歳 ～ 69歳 | 70歳 ～ 74歳 | 75歳 ～ 79歳 | 80歳 ～ 84歳 | 85歳 ～ 89歳 | 90歳 ～ 94歳 | 95歳 ～ 99歳 | 100歳 以上 |
|----------|-------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------|
| | | R5 | 人数(人) | 35,243 | 5,553 | 6,399 | 7,111 | 5,260 | 4,267 | 3,781 | 2,199 |
| | 割合(%) | 15.76 | 18.16 | | 20.18 | 14.92 | 12.11 | 10.73 | 6.24 | 1.70 | 0.21 |
| R6 | 人数(人) | 34,942 | 5,390 | 6,097 | 6,916 | 5,892 | 4,102 | 3,624 | 2,197 | 651 | 73 |
| | 割合(%) | | 15.43 | 17.45 | 19.79 | 16.86 | 11.74 | 10.37 | 6.29 | 1.86 | 0.21 |
| R7 | 人数(人) | 34,413 | 5,089 | 5,889 | 6,666 | 6,530 | 3,818 | 3,388 | 2,270 | 682 | 81 |
| | 割合(%) | | 14.79 | 17.11 | 19.37 | 18.98 | 11.09 | 9.85 | 6.60 | 1.98 | 0.24 |

※住民基本台帳（各年度3月31日現在）

② ひとり暮らし高齢者数と高齢者世帯数

(単位：人、世帯)

| 区分 年度 | ひとり暮らし高齢者数（人） | | 高齢者世帯数 (ひとり暮らし世帯除く) |
|----------|---------------|--------|------------------------|
| | 65歳以上 | 内75歳以上 | |
| R5 | 5,791 | 3,675 | 4,229 |
| R6 | 6,098 | 3,921 | 4,510 |
| R7 | 6,280 | 4,074 | 4,535 |

※ひとり暮らし高齢者数と高齢者世帯数は、介護保険施設等を住所地としている方を除いた数値

※高齢者世帯数はひとり暮らし高齢者の世帯を除き、65歳以上の方のみで構成される世帯数

※各年度7月1日現在

③ 総人口に占める高齢者の割合

(単位：人、%)

| 区分 | 総人口 | 65歳以上 | | 内75歳以上 | |
|-----|-------------|------------|------|------------|------|
| | | 人口 | 割合 | 人口 | 割合 |
| 全国 | 126,146,099 | 35,335,805 | 28.0 | 18,248,742 | 14.5 |
| 秋田県 | 959,502 | 357,568 | 37.3 | 189,610 | 19.8 |
| 大仙市 | 77,657 | 29,871 | 38.5 | 16,022 | 20.6 |

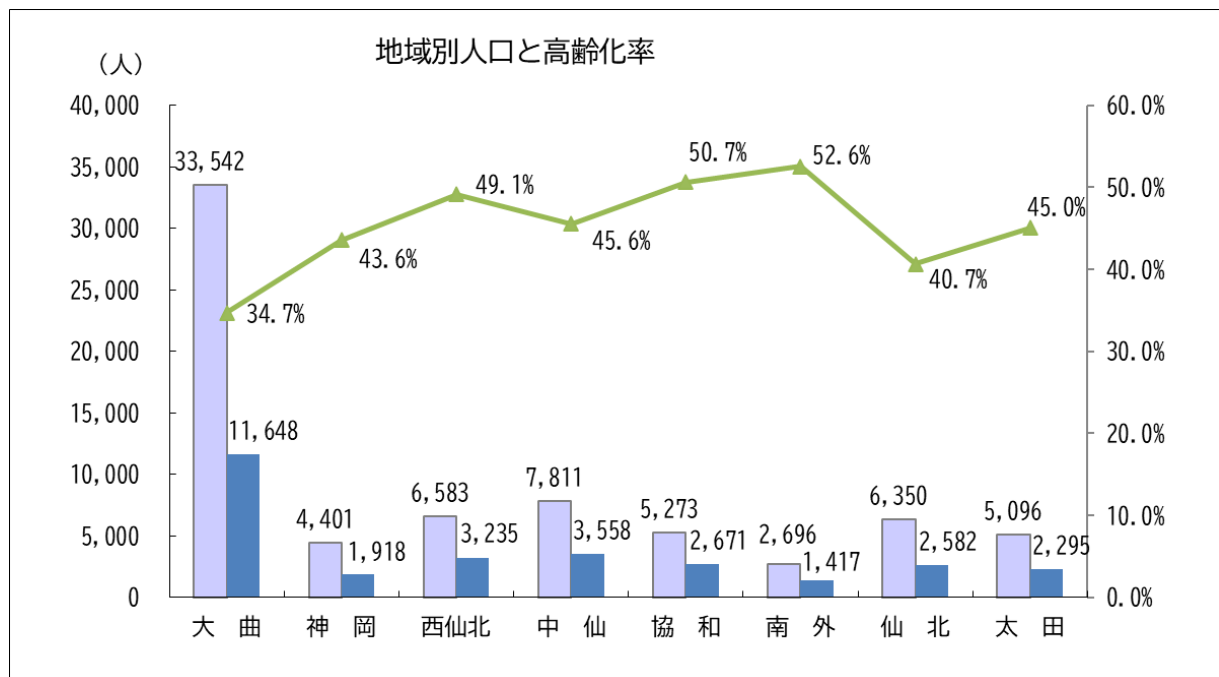
※令和2年国勢調査（令和2年10月1日現在）

④地域別高齢者数の状況

(単位：人)

| 区 分 | | 大曲 | 神岡 | 西仙北 | 中仙 | 協和 | 南外 | 仙北 | 太田 | 合計 |
|--------|----------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 人 口 | 男 | 15,845 | 2,014 | 3,111 | 3,737 | 2,495 | 1,282 | 2,985 | 2,373 | 33,842 |
| | 女 | 17,697 | 2,387 | 3,472 | 4,074 | 2,778 | 1,414 | 3,365 | 2,723 | 37,910 |
| | 計① | 33,542 | 4,401 | 6,583 | 7,811 | 5,273 | 2,696 | 6,350 | 5,096 | 71,752 |
| 内65歳以上 | 男 | 4,781 | 776 | 1,359 | 1,533 | 1,122 | 641 | 1,063 | 950 | 12,225 |
| | 女 | 6,867 | 1,142 | 1,876 | 2,025 | 1,549 | 776 | 1,519 | 1,345 | 17,099 |
| | 計② | 11,648 | 1,918 | 3,235 | 3,558 | 2,671 | 1,417 | 2,582 | 2,295 | 29,324 |
| | 高齢化率 ②/① | 34.7% | 43.6% | 49.1% | 45.6% | 50.7% | 52.6% | 40.7% | 45.0% | 40.9% |
| 内75歳以上 | 男 | 2,508 | 377 | 696 | 790 | 550 | 313 | 561 | 483 | 6,278 |
| | 女 | 44,207 | 720 | 1,163 | 1,206 | 971 | 468 | 953 | 803 | 10,491 |
| | 計③ | 6,715 | 1,097 | 1,859 | 1,996 | 1,521 | 781 | 1,514 | 1,286 | 16,769 |
| | 人口に 占める割合 ③/① | 20.0% | 24.9% | 28.2% | 25.6% | 28.8% | 29.0% | 23.8% | 25.2% | 23.4% |
| | 高齢者に 占める割合 ③/② | 57.6% | 57.2% | 57.5% | 56.1% | 56.9% | 55.1% | 58.6% | 56.0% | 57.2% |

※住民基本台帳(令和8年3月31日現在)



⑤令和8年度高齢者生活支援サービス事業の概要

| 事業名 | 対象者及びサービス内容等 | R7 年度実績 |
|---|--|---|
| はり・きゅう・ マッサージ施術費 助成事業 ※令和7年度をもって廃止 | 70歳以上の高齢者に対し、市指定施術所で利用可能な施術券を交付 ・交付枚数：年間12枚 ・助成額：施術1回につき800円 | ・交付者数 2,451人 ・延利用枚数 5,533枚 |
| 温泉ふれあい 入浴サービス事業 ※令和7年度をもって廃止 | つぎの方に対し、入湯料の半額及び無料券を年間12枚交付 ・80歳以上の高齢者（無料券） ・70～79歳の高齢者（半額券） ・60～69歳の障害者手帳等保持者（半額券） ※市関係温泉施設のみ利用可能 | ・交付者数 5,566人 ・延利用枚数 無料 13,401枚 半額 18,942枚 |
| 高齢者等雪対策 総合支援事業 | 自力での除雪が困難で、親族から援助を得ることができない概ね70歳以上の高齢者世帯等に対し、除雪に伴う費用の一部を助成する。 ※市民税の課税状況に応じて利用券（1,000円/枚）を交付 | ・交付世帯数 1,455世帯 ・延利用世帯数 1,335世帯 〈内訳〉 間口 578世帯 住宅周り 297世帯 雪下ろし 460世帯 |
| 要介護者移送 サービス事業 | 退院時、普通乗用車での移送が困難な要介護4・5の認定を受けた高齢者を移送用車両（リフト付及びストレッチャー付車両）により、自宅へ移送する。（年2回以内） | ・利用者数 10人 ・延利用回数 10回 |
| 高齢者等相談 支援事業 | 高齢者やその家族の様々な相談に応じ、その解決に努め高齢者等の自立促進を図る。 ※弁護士等による専門相談の開催 | ・延利用者数 77人 ・相談会開催数 12回 |

※「はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業」及び「温泉ふれあい入浴サービス事業」は令和7年度末で廃止。令和8年度からは両事業を統合し、新たに「シニア健康共通券交付事業」として支援。

| 事業名 | 対象者及びサービス内容等 | R7 年度実績 |
|---------------------------------------|--|--|
| <p>家族介護用品 支給事業</p> <p>※一部任意事業</p> | <p>要介護4・5と認定された要介護被保険者を在宅で介護する市民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯に対し、市指定事業所で紙おむつ等を購入できる介護用品券（1,250円相当/枚）を支給する。</p> <p>【対象介護用品】 紙おむつ・尿取りパット・清拭剤・ドライシャンプー・使い捨て手袋・ガーゼ・脱脂綿・消毒液・消臭剤に限定</p> <p>【支給】 年間最大40枚(50,000円相当額) 支給月は4,10月の2期</p> <p>※但し、特別障害者手当を受給している場合は対象外</p> | <p>・受給者数 57人 非課税 43人 均等割のみ 14人</p> <p>・利用枚数 1,403枚 非課税 1,028枚 均等割のみ 375枚</p> |
| <p>在宅サービス費等 利用負担額の一部助成</p> | <p>要介護4・5と認定された要介護被保険者を在宅で介護する市民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯に対し、在宅介護サービス利用自己負担分を一部助成する。</p> <p>【支給】 非課税 月額上限 7,500円 (年額最大 90,000円) 均等割 月額上限 1,250円 (年額最大 15,000円)</p> <p>支給月は、8,2月の2期</p> <p>※但し、特別障害者手当を受給している場合は対象外</p> | <p>・受給者数 56人 非課税 42人 均等割のみ 14人</p> |

| 事業名 | 対象者及びサービス内容等 | 自己負担額等 | R7 年度実績 |
|-----------------------|--|---|--|
| 配食サービス 事業 ※任意事業 | 調理や買い物が困難な概ね 66 歳以上の高齢者世帯に対し、定期的に自宅へ栄養バランスのとれた食事を配食するとともに、安否確認を行う。 (週 2 回以内) | 【1 食につき】 課税世帯 400 円 均等割のみ課税世帯 400 円 非課税世帯 200 円 | ・利用者数 191 人 ・延利用回数 9,134 回 |
| 軽度生活援助 事業 | 概ね 66 歳以上の高齢者世帯に対し、日常生活を営む上で必要な支援を提供する。 【サービス内容】 外出時の付き添い、庭の手入れ、家屋の軽微な修繕など ※年間最大 36 枚(1 時間単位)の利用券を交付(シルバー人材センターへ委託) | 【1 枚につき】 課税世帯 350 円 均等割のみ課税世帯 300 円 非課税世帯 250 円 生活保護世帯 無料 | ・利用世帯数 847 世帯 ・延利用回数 10,633 回 |
| 緊急通報体制等 整備事業 | 日常生活に不安があると認められる概ね 66 歳以上の高齢者世帯等に対し、急病や災害が発生した場合などの緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与する。 | 【月額】 課税世帯 400 円 均等割のみ課税世帯 200 円 非課税世帯 無料 生活保護世帯 無料 | ・設置世帯数 339 世帯 ・緊急通報数 21 件 |
| あんしん ハローライトプラン | 日常生活に不安があると認められる概ね 66 歳以上の高齢者世帯等に対し、LED と SIM が一体化した電球を設置し、見守りを行う。 | 【月額】 課税世帯 100 円 均等割のみ課税世帯 100 円 非課税世帯 無料 生活保護世帯 無料 | ・利用世帯数 16 世帯 |

⑥高齢者施設サービス（養護老人ホーム）の状況

老人福祉法第 20 条の 4 に規定される施設。

環境上、経済上の理由により、居宅で養護を受けることが困難な 65 歳以上の高齢者を入所させ、養護することを目的とする施設。(市が入所を決定する施設)

(単位：人)

| 施設名 | 経営主体 | 所在地 | 電話番号 | 定員 | 利用人員 |
|-------|-------------------|-------------------|--------------|----|------|
| 角館寿楽荘 | (福)仙北市 社会福祉協議会 | 仙北市角館町白岩上西野 87-13 | 0187-53-2870 | 75 | 9 |
| 映月荘 | (福)相和会 | 横手市上境字大上境 158-1 | 0182-36-1211 | 80 | 1 |
| | | | | 計 | 10 |

※令和 8 年 3 月 31 日現在

(2) 高齢者包括支援センター

高齢者包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できる、医療・介護・予防・生活支援・住まい等が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の深化・推進を目指した取組を主な業務とする。要介護状態になっても生きがいや役割を持って生活できる地域づくりを目的に事業を実施している。令和7年度の各事業実績は以下のとおり。

①地域支援事業

1) 介護予防・日常生活支援総合事業

要介護状態となるおそれの高い高齢者へ、訪問または通所サービスを実施する「介護予防・生活支援サービス事業」、すべての高齢者の介護予防活動を支援する「一般介護予防事業」を実施する。

(i) 介護予防・生活支援サービス事業の実施状況

| 区 分 | 事 業 内 容 | R7 年度実績 |
|-----------------|---|-------------------------|
| 訪問型サービス A単独型 | 介護予防を目的とし、ホームヘルパー等が利用者と共同して家事の援助等を行う。 | 延利用回数 910 回 |
| 通所型サービス A単独型 | 高齢者の閉じこもり予防や自立支援に資する事業を行う。 | 延利用回数 3,632 回 |
| 通所型サービスB | 住民等のボランティアが主体となり、自主的・自発的に運営する通所型の介護予防事業 | 実施団体 19 団体 |
| 訪問型サービスC | 専門職による訪問指導及び機能訓練を短期集中的（3～6ヶ月）に受けることにより、生活機能向上が見込め、自立した生活を目指す。 | 延利用回数 10 回 |
| 通所型サービスC | 専門職による通所リハビリを短期集中的（3～6ヶ月）に受けることにより、生活機能向上が見込め、自立した生活を目指す。 | 延利用回数 70 回 |
| 訪問型サービスD | 高齢者の通院や通いの場等への外出時に送迎前後の付添支援等を行うことにより、孤立や閉じこもりを改善し、自立支援に資する事業 | 延利用回数 88 回 実施団体 2 団体 |

(ii) 一般介護予防事業の実施状況

| 事 業 名 | 事 業 内 容 | R7 年度実績 |
|------------------------|--|------------------------------|
| 健康めえるが (見える化)測定・相談会 | 運動不足や加齢による機能低下の状況等自らの状態を把握し、介護予防の取組ができるよう、体力・口腔機能・塩分等の測定会を開催 | 標準型 開催回数 5 回 参加人数 87 人 |
| | | 出張型 開催回数 6 回 参加人数 54 人 |
| 通年型運動教室 | 健康に関心があり、個人で介護予防に取り組みたい市民に運動できる場を提供 | 開催回数 36 回 延参加人数 990 人 |
| 出前講座 | 要望のあった地域団体に、介護予防に関する学習会を開催 | 開催回数 83 回 延参加人数 1,073 人 |

| 事業名 | 事業内容 | R7年度実績 |
|-------------------|--|---------------------------|
| 低栄養予防事業 | 低栄養予防教室の開催 ・シニア料理教室（5回、延参加人数 26人） ・栄養もりもり教室（1回、参加人数 65人） ・栄養教室（7回、参加人数 95人） | 開催回数 9回 延参加人数 161人 |
| ★栄養相談（低栄養予防） | 高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施として抽出されたハイリスク（低栄養）の者への相談支援 | 訪問実人数 3人 |
| ※いきいき隊養成事業 | ・隊員の知識や技術の向上及び交流を深めるためのスキルアップ研修（2回、延参加人数 77人） ・打合せ会（1回、参加人数 41人、スキルアップ研修と同日開催） ・いきいき隊養成講座（終了者数 9人） | 開催回数 2回 延参加人数 77人 |
| ※自主グループ活動支援事業 | 地域の自主活動団体が自主活動を継続できるように支援 （支援団体：34団体） | 開催回数 177回 延参加人数 1,842人 |
| 地域リハビリテーション活動支援事業 | 通いの場等リハビリテーション専門職を派遣し、地域における介護予防の取組の機能強化を図る | 健康めえるが（見える化）測定・相談会にて実施 |

★印のある事業は、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業関連

※印のある事業は、令和5年度から重層的支援体制整備事業として実施

2) 包括的支援事業

| 区分 | 事業内容 | |
|---------|----------------------|---|
| 運営費分 | 第一号介護予防支援事業 | 要支援者等の心身の状況、置かれている環境等に応じて、支援者等の状態にあった適切なサービスが提供されるよう必要な援助を行う。 |
| | ※総合相談支援事業 | 高齢者の心身の状況や生活の実態等を把握することで様々な相談に応じ、関係機関や制度利用につなげる等の必要な支援を行う。 |
| | ※権利擁護事業 | 成年後見制度の利用支援や高齢者虐待の防止等、高齢者の権利擁護のための支援を行う。 |
| | ※包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 | 高齢者が包括的かつ継続的に支援されるよう、地域内の連携体制の整備や介護支援専門員に対する支援を行う。 |
| 社会保障充実分 | 在宅医療・介護連携推進事業 | 地域の実情に合わせた医療・介護を一体的に提供できる体制づくりのため、その連携強化に向けた取組を推進する。 |
| | ※生活支援体制整備事業 | 多様なニーズに対応した生活支援サービスの創出を図り、関係者間のネットワークを構築する。 |
| | 認知症総合支援事業 | 認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会の実現を目指す。 |
| | 地域ケア会議推進事業 | 多職種協働による個別事例の検討等を行い、地域課題を共有し、課題解決に向け関係者のネットワーク構築や資源開発、施策化を推進する。 |

※印のある事業は、令和5年度から重層的支援体制整備事業として実施

(i) 相談件数

| センター区分 | 一般的な 問い合わせ | 権利擁護 (成年後見 制度等) | 高齢者 虐待 | その他 | 計 |
|---------------|---------------|-----------------------|-----------|------|--------|
| 高齢者包括支援センター | 3,817件 | 11件 | 9件 | 56件 | 3,893件 |
| 高齢者包括支援センター南部 | 184件 | 5件 | 9件 | 17件 | 215件 |
| 高齢者包括支援センター東部 | 401件 | 4件 | 8件 | 81件 | 494件 |
| 高齢者包括支援センター西部 | 1,220件 | 0件 | 0件 | 37件 | 1,257件 |
| 高齢者包括支援センター協和 | 140件 | 1件 | 1件 | 23件 | 165件 |
| 計 | 5,762件 | 21件 | 27件 | 214件 | 6,024件 |

(ii) 高齢者虐待の件数

| 区 分 | 通報件数 | 認定件数 |
|----------------|------|------|
| 養護者による虐待 | 22件 | 3件 |
| 養介護施設従事者等による虐待 | 5件 | 1件 |

(iii) 地域包括ケア推進会議（地域ケア会議）開催回数

| センター区分 | 地域包括ケア 推進会議 | 生活圏域別 地域ケア会議 | 自立支援型 地域ケア会議 | 旧市町村単位別 地域ケア会議 | 随時開催 (個別の ケア会議) |
|---------------|----------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------------|
| 高齢者包括支援センター | 2回 | 2回 | 3回 | 6回 | 1回 |
| 高齢者包括支援センター南部 | | | | | 2回 |
| 高齢者包括支援センター東部 | | 2回 | 3回 | 18回 | 2回 |
| 高齢者包括支援センター西部 | | 2回 | 3回 | 18回 | 1回 |
| 高齢者包括支援センター協和 | | 0回 | 0回 | 6回 | 1回 |
| 合計 | 2回 | 6回 | 9回 | 48回 | 7回 |

(iv) 介護支援専門員への支援

| 区 分 | 回 数 |
|-----------|-----|
| ケアマネ通信の発行 | 6回 |
| ケアマネ学習会 | 5回 |

(v) 職種別全体会議

| 区 分 | 回 数 |
|-----------|-----|
| 保健師 | 12回 |
| 主任介護支援専門員 | 12回 |
| 社会福祉士 | 12回 |

(vi) 講演会

| 区 分 | 内 容 | 参加人数 |
|---------------|--|------|
| 地域包括ケアシステム講演会 | 隔年実施のためR7年度開催なし | なし |
| 多職種連携研修会 | 二次医療圏の中核となる病院から「厚生労働省の動向から地域の医療と介護を紐解く～地域医療構想を中心に～」をテーマに開催 | 129人 |

3) 任意事業

高齢者が地域において自立した生活を送ることができるよう、被保険者や現に介護する方に対し支援を行う。

(i) 認知症施策関係事業の実施状況

| 事業名 | 事業内容 | R7年度実績 |
|-------------------------|---|---|
| ◆認知症初期集中支援推進事業 | 医療機関への受診支援のほか、身体ケア、生活環境の改善、介護サービス利用に向けた調整、家族介護者への支援等、自立生活継続に向けた包括的支援を実施する。 | 支援対象者数 0人 |
| 認知症行方不明者SOSネットワーク | 認知症により行方不明になる方の情報を事前に登録し、行方不明になった場合、警察や地域関係者等と連携し、早期発見・保護につなげる仕組み | ・事前登録者数 8人(累計 44人) ・SOSサポーター登録者数 21人(累計 262人) ・メール配信件数1件 |
| 見守りシール交付事業「どこシル伝言板」 | 認知症等により徘徊のおそれのある高齢者に対し、見守りシールを交付することにより、徘徊があった場合の早期発見と安全の確保を図り、またその家族等の精神的負担を軽減する。 | 登録者数 9人 (累計 32人) |
| 認知症サポーター等養成事業 | 〈認知症サポーター養成講座〉 認知症の方を家族や地域で見守っていくために、認知症に対する正しい知識を習得するための養成講座を実施 | 開催回数 13回 参加人数 249人 (累計 7,983人) |
| ◆認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業 | 〈ステップアップ講座〉 認知症サポーター養成講座修了者が、認知症に対する知識をさらに深め、地域の中で認知症の方の暮らしを支えるスキルを身につけるための講座 〈サポーター連絡会〉 ステップアップ講座受講者の活動促進を目的として開催 | 〈ステップアップ講座〉 開催回数 2回 参加人数 18人 〈サポーター連絡会〉 開催回数 3回 参加人数 45人 |
| ◆認知症高齢者家族支援事業 | 〈認知症カフェ運営事業補助金交付事業〉 市内で認知症カフェを自主的に運営する事業所や団体等に対し、補助金を交付する。 | 〈補助金〉 補助金交付団体数 1団体 |
| ◆認知症ケアパス | 認知症の方やそのご家族が、適切に切れ目なくサービスを受けられるよう、認知症の容態に応じた適切な医療・介護サービス提供の流れや相談先、受診先等を整理した「もの忘れ相談ブック」の活用を推進する。 | - |

◆印のある事業は、包括的支援事業として実施

(ii) 成年後見制度利用支援事業の実施状況

| 項目 | 事業内容 | 高齢者 | 障がい者 |
|----------|--|-----|------|
| 市長申立 | 成年後見制度の利用が必要である高齢者が申立権者の不在等の理由により、市長が後見開始等の審判請求を行うもの | 4件 | 0件 |
| 審判請求費用助成 | 審判請求に必要な費用の支払いが困難である方に対して、その費用を助成するもの | 1件 | 0件 |
| 報酬助成 | 成年後見人等に対して報酬の支払いが困難である方に対して、その報酬を助成するもの | 3件 | 0件 |

・その他、任意事業は令和7年度高齢者生活支援サービス事業の概要に記載（事業名欄に「任意事業」の記載がある事業）

②介護予防支援事業

指定介護予防支援事業者として事業対象者及び要支援1、2の方の介護予防ケアプラン及び介護予防ケアマネジメントを作成、サービス利用の評価等を行う。

1) 予防プランの作成状況 (R7.3~R8.2)

| 担当包括 | 介護予防プラン | ケアマネジメントA | ケアマネジメントB | ケアマネジメントC | 計 |
|---------------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 高齢者包括支援センター | 1,745件 | 2,196件 | 523件 | 0件 | 4,464件 |
| 高齢者包括支援センター南部 | 1,680件 | 885件 | 337件 | 1件 | 2,903件 |
| 高齢者包括支援センター東部 | 1,812件 | 1,841件 | 212件 | 0件 | 3,865件 |
| 高齢者包括支援センター西部 | 1,674件 | 1,467件 | 52件 | 5件 | 3,198件 |
| 高齢者包括支援センター協和 | 745件 | 319件 | 14件 | 0件 | 1,078件 |
| 合計 | 7,656件 | 6,708件 | 1,138件 | 6件 | 15,508件 |

○介護予防プラン

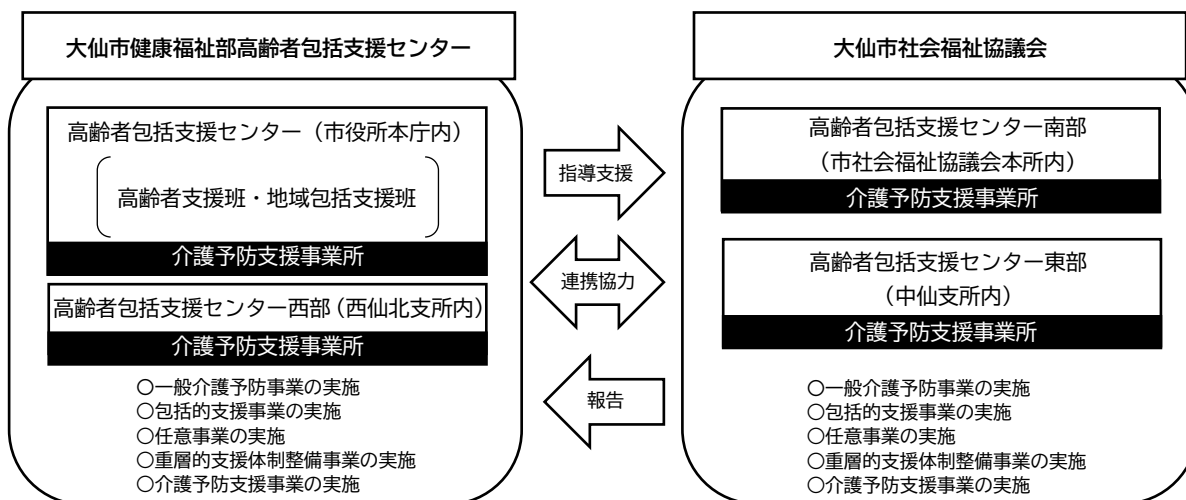
介護予防のため、介護保険サービス等を利用する際に作成する計画書

○ケアマネジメントA、B、C

サービス・活動事業を利用する際に作成する計画書

利用するサービス区分によりケアマネジメントA、B、Cに振り分けられる。

③高齢者包括支援センターの体制図



※令和8年4月1日から、高齢者包括支援センター西部は高齢者包括支援センター協和と統合。

(3) 介護保険

介護保険は、介護を要する状態となっても、できる限り自宅で自立した日常生活を営むことができるよう、介護を社会全体で支えるため平成12年4月に施行された。

①第1号被保険者

(令和8年3月分月報)

| 年 齢 区 分 | 人 数 |
|---------------|---------|
| 65歳～74歳 | 12,524人 |
| 75歳以上 | 16,732人 |
| (再掲)外国人被保険者 | 33人 |
| (再掲)住所地特例被保険者 | 45人 |
| 計 | 29,256人 |

②第1号被保険者保険料

(令和8年4月1日現在)

| 所得段階 | 対 象 者 | 保険料 (年額) | 備 考 |
|-------|---|-------------|-------------------------|
| 第1段階 | 住民税世帯非課税(生活保護受給者等) (前年の合計所得と課税年金収入の合計が82.65万円以下の方) | 22,914円 | 基準額×0.285 ⇒1,909円/月額 |
| 第2段階 | 住民税世帯非課税 (前年の合計所得と課税年金収入の合計が120万円以下の方) | 30,150円 | 基準額×0.375 ⇒2,512円/月額 |
| 第3段階 | 住民税世帯非課税 (前年の合計所得と課税年金収入の合計が120万円超の方) | 55,074円 | 基準額×0.685 ⇒4,589円/月額 |
| 第4段階 | 住民税世帯課税本人非課税 (前年の合計所得と課税年金収入の合計が82.65万円以下の方) | 70,350円 | 基準額×0.875 ⇒5,862円/月額 |
| 第5段階 | 住民税世帯課税本人非課税 (前年の合計所得と課税年金収入の合計が82.65万円超の方) | 80,400円 | 基準額 ⇒6,700円/月額 |
| 第6段階 | 住民税本人課税 (前年の合計所得が120万円未満の方) | 96,480円 | 基準額×1.2 ⇒8,040円/月額 |
| 第7段階 | 住民税本人課税 (前年の合計所得が120万円以上、210万円未満の方) | 104,520円 | 基準額×1.3 ⇒8,710円/月額 |
| 第8段階 | 住民税本人課税 (前年の合計所得が210万円以上、320万円未満の方) | 120,600円 | 基準額×1.5 ⇒10,050円/月額 |
| 第9段階 | 住民税本人課税 (前年の合計所得が320万円以上、420万円未満の方) | 136,680円 | 基準額×1.7 ⇒11,390円/月額 |
| 第10段階 | 住民税本人課税 (前年の合計所得が420万円以上、520万円未満の方) | 152,760円 | 基準額×1.9 ⇒12,730円/月額 |
| 第11段階 | 住民税本人課税 (前年の合計所得が520万円以上、620万円未満の方) | 168,840円 | 基準額×2.1 ⇒14,070円/月額 |
| 第12段階 | 住民税本人課税 (前年の合計所得が620万円以上、720万円未満の方) | 184,920円 | 基準額×2.3 ⇒15,410円/月額 |
| 第13段階 | 住民税本人課税 (前年の合計所得が720万円以上の方) | 192,960円 | 基準額×2.4 ⇒16,080円/月額 |

③要介護(要支援)認定者数

(令和8年3月分月報)

| | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 |
|---------|--------|------|--------|------|------|--------|------|--------|
| 第1号被保険者 | 1,094人 | 647人 | 1,175人 | 777人 | 623人 | 1,004人 | 615人 | 5,935人 |
| 65～74歳 | 100人 | 66人 | 85人 | 63人 | 47人 | 66人 | 44人 | 466人 |
| 75歳以上 | 994人 | 581人 | 1,095人 | 714人 | 576人 | 938人 | 571人 | 5,469人 |
| 第2号被保険者 | 13人 | 12人 | 14人 | 16人 | 12人 | 12人 | 15人 | 94人 |
| 総 数 | 1,107人 | 659人 | 1,189人 | 793人 | 635人 | 1,016人 | 630人 | 6,029人 |

④保険給付

1) 在宅サービス種類別利用件数

(令和8年3月分月報/単位:件)

| | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 給付額(円) |
|----------------------|------|------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------------|
| 訪問介護 | | | 174 | 126 | 57 | 98 | 78 | 533 | 52,766,603 |
| 訪問入浴 | 0 | 1 | 4 | 11 | 10 | 24 | 35 | 85 | 4,982,665 |
| 訪問看護 | 8 | 9 | 23 | 17 | 5 | 29 | 26 | 117 | 3,958,053 |
| 訪問リハ | 7 | 12 | 15 | 20 | 7 | 13 | 10 | 84 | 2,241,032 |
| 居宅療養 | 12 | 16 | 29 | 29 | 12 | 40 | 31 | 169 | 930,908 |
| 通所介護 | | | 301 | 174 | 66 | 61 | 24 | 626 | 36,354,033 |
| 通所リハ | 58 | 54 | 56 | 63 | 32 | 10 | 2 | 275 | 12,903,091 |
| 短期入所 | 3 | 5 | 99 | 95 | 141 | 177 | 88 | 608 | 107,864,212 |
| 短期療養 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 2 | 0 | 7 | 751,978 |
| 福祉用具貸与 | 297 | 289 | 297 | 308 | 184 | 196 | 110 | 1,681 | 18,545,133 |
| 特定施設 | 25 | 9 | 40 | 12 | 11 | 23 | 12 | 132 | 20,826,941 |
| 介護予防支援・ 居宅介護支援 | 344 | 312 | 697 | 468 | 303 | 357 | 202 | 2,683 | 35,692,848 |
| 定期巡回・随時対 応型訪問介護看護 | | | 19 | 14 | 5 | 10 | 7 | 55 | 7,464,024 |
| 密着デイ | | | 140 | 94 | 38 | 22 | 4 | 298 | 18,096,258 |
| 認知デイ | 0 | 0 | 5 | 7 | 2 | 3 | 1 | 18 | 1,841,426 |
| 小規模多機能 | 14 | 8 | 34 | 21 | 16 | 6 | 3 | 102 | 16,882,023 |
| グループホーム | | 3 | 124 | 100 | 62 | 44 | 9 | 342 | 91,346,051 |
| 密着特定施設 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 密着特養 | | | 1 | 2 | 14 | 22 | 21 | 60 | 18,591,398 |
| 看護小規模多機能 | | | 12 | 9 | 5 | 11 | 15 | 52 | 14,064,438 |
| 合計 | 768 | 718 | 2,071 | 1,573 | 971 | 1,148 | 678 | 7,927 | 466,103,115 |

2) 施設サービス種類別利用件数

(令和8年3月分月報/単位:件)

| | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 給付額(円) |
|----------|------|------|------|------|------|-------|-------------|
| 介護老人福祉施設 | 12 | 25 | 142 | 435 | 276 | 890 | 249,826,436 |
| 介護老人保健施設 | 67 | 71 | 64 | 88 | 55 | 345 | 101,811,509 |
| 介護医療院 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 79 | 96 | 206 | 523 | 331 | 1,235 | 351,637,945 |

3) その他サービス利用件数

(令和8年3月分実績/単位:件)

| | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 給付額(円) |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|----|---------|
| 福祉用具購入 | 2 | 5 | 5 | 5 | 2 | 1 | 0 | 20 | 632,997 |
| 住宅改修 | 2 | 2 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 7 | 642,701 |

⑤低所得者対策等

| 項目 | 内容 |
|-------------------|--|
| 保険料・利用者負担の減免 | 生計維持者の死亡、長期入院、倒産、災害等で前年度よりも著しく所得が低下した場合、保険料・利用料が申請により減免 |
| 高額介護サービス費の支給 | 同じ月に利用したサービスの利用者負担の合計額(同じ世帯内に複数の利用者がある場合は世帯合計額)が一定の上限額を超えた場合、申請により超えた分が支給 |
| 特定入所者介護サービス費の支給 | 住民税非課税世帯(世帯分離している場合は配偶者も非課税)で、預貯金等が一定額以下の場合、施設入所した場合や短期入所を利用した際の居住費(滞在費)と食費の負担が申請により軽減 |
| 社会福祉法人等による利用者負担軽減 | 住民税非課税世帯で特に生計困難な場合、社会福祉法人から受けるサービスの利用者負担が軽減 |

8. 生活支援課

(1) 生活保護

生活保護は、病気や身体の障がい、思いがけない事故など様々な事情により生活に困った方に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、困窮の程度に応じて必要な保護を行いその自立を手助けする制度

①保護の動向

大仙市発足時(平成17年3月)の保護率は0.8%であったが、以降、無年金や年金過少の高齢者世帯の増加、就労が難しい稼働年齢層の増加、また、扶養義務者からの援助が得られない世帯の増加などにより、平成26年度末には1.76%まで保護率が上昇した。

しかし、その後は景気回復傾向となったことや、死亡など人口減少により保護廃止世帯が増加したことから、保護率は減少に転じた。令和5年以降は概ね横ばいで推移し、令和7年度末には前年度比0.01%増の1.43%となっている。

②生活保護の種類

1)原則として、保護は世帯単位で行われる。保護は以下の8種類である。

(i)生活扶助 (ii)住宅扶助 (iii)教育扶助 (iv)医療扶助
(v)介護扶助 (vi)出産扶助 (vii)生業扶助 (viii)葬祭扶助

2)一時的に必要な費用として国の定める範囲内で以下の支給が可能

(i)被服費 (ii)入学準備金 (iii)家具什器費 (iv)住宅改修費
(v)配電設備費 (vi)水道等設備費 (vii)通院交通費

③生活保護費の計算

最低生活費－収入充当額＝保護費支給額

その世帯の最低生活費と世帯員全員の収入額を比較し、収入が下回る場合にその不足額が保護費として支給される。

※最低生活費 … 世帯の実態（年齢、人数、健康状態、地域など）をもとに保護基準により算定された一月の生活費

※収入充当額 … 働いて得た収入、年金や手当、資産の賃貸や売却により得た収入、親族からの仕送り援助など、世帯員全員の収入額の合計

④保護率の推移

(各年度末時点、単位：世帯、人、%)

| 区分 年度 | 基礎人口 (大仙市) | 保護状況(大仙市) | | 保護率の比較 | | |
|----------|---------------|-----------|-------|--------|------|------|
| | | 世帯数 | 人員 | 大仙市 | 秋田県 | 全国 |
| R5 | 74,987 | 879 | 1,060 | 1.41 | 1.21 | 1.63 |
| R6 | 73,637 | 879 | 1,042 | 1.42 | 1.21 | 1.62 |
| R7 | 72,278 | 872 | 1,031 | 1.43 | 1.21 | 1.61 |

※基礎人口は各年度とも前年度10月1日現在の秋田県速報値

※秋田県及び全国保護率は各年度12月の数値

⑤類型別被保護世帯数の推移

(各年度末時点、単位：世帯、%)

| 区分 年度 | 高齢者 | | | 母子 | | 傷病・障害 | | | その他 | | | 合計 |
|----------|-----|------|-------|------|------|-------|------|-------|-----|------|-------|-----|
| | 単身 | 2人以上 | 構成比 | 2人以上 | 構成比 | 単身 | 2人以上 | 構成比 | 単身 | 2人以上 | 構成比 | |
| R5 | 545 | 41 | 66.67 | 14 | 1.59 | 128 | 32 | 18.20 | 62 | 57 | 13.54 | 879 |
| R6 | 554 | 42 | 67.80 | 17 | 1.93 | 128 | 31 | 18.09 | 62 | 45 | 12.17 | 879 |
| R7 | 553 | 36 | 67.55 | 17 | 1.95 | 129 | 26 | 17.78 | 63 | 48 | 12.73 | 872 |

⑥被保護世帯労働力の推移

(各年度末時点、単位：世帯、%)

| 区分 年度 | 働いている者のいる世帯 | | | | 無稼働 | 合計 |
|----------|-------------|-------|----|--------|-----|-----|
| | 世帯主稼働 | 世帯員稼働 | 計 | 就労率(%) | | |
| R5 | 63 | 13 | 76 | 8.65 | 803 | 879 |
| R6 | 62 | 12 | 74 | 8.42 | 805 | 879 |
| R7 | 69 | 10 | 79 | 9.06 | 793 | 872 |

⑦保護開始の理由別世帯数の推移

(単位：世帯、%)

| 区分 年度 | 手持ち金の減少 | | 傷病 | | 収入の減少 | | 要介護状態 | | 年金・仕送りの減少 | | 他管内からの転入 | | その他 | | 合計 |
|----------|---------|------|-----|-----|-------|-----|-------|-----|-----------|------|----------|-----|-----|-----|-----|
| | 世帯数 | % | 世帯数 | % | 世帯数 | % | 世帯数 | % | 世帯数 | % | 世帯数 | % | 世帯数 | % | |
| R5 | 75 | 69.4 | 6 | 5.6 | 7 | 6.5 | 1 | 0.9 | 14 | 13.0 | 5 | 4.6 | 0 | 0.0 | 108 |
| R6 | 98 | 84.5 | 1 | 0.9 | 2 | 1.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 6 | 5.2 | 9 | 7.8 | 116 |
| R7 | 112 | 90.3 | 2 | 1.6 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.8 | 3 | 2.4 | 6 | 4.8 | 124 |

⑧保護廃止の理由別世帯数の推移

(単位：世帯、%)

| 区分 年度 | 傷病の 治癒 | | 死亡・失踪 | | 他管内への 転出 | | 稼働収入 の増加 | | 年金・仕送 りの増加 | | その他 | | 合計 |
|----------|-------------|------|-------------|-------|-------------|------|-------------|------|---------------|------|-------------|-------|-----|
| | 世 帯 数 | % | 世 帯 数 | % | 世 帯 数 | % | 世 帯 数 | % | 世 帯 数 | % | 世 帯 数 | % | |
| R5 | 0 | 0.00 | 66 | 50.77 | 7 | 5.38 | 7 | 5.38 | 3 | 2.31 | 47 | 36.16 | 130 |
| R6 | 0 | 0.00 | 69 | 60.00 | 4 | 3.48 | 6 | 5.22 | 3 | 2.60 | 33 | 28.70 | 115 |
| R7 | 0 | 0.00 | 69 | 51.11 | 11 | 8.15 | 5 | 3.70 | 2 | 1.48 | 48 | 35.56 | 135 |

⑨保護施設の利用状況

(令和8年4月1日現在)

| 区分 | 施設名 | 経営主体 | 郵便 番号 | 所在地 | 郵便 番号 | 定員 | 入所 人員 |
|----------|------------|----------------|--------------|--------------------|----------------------|-----|----------|
| 救護 施設 | 玉葉荘 | (福)秋田県 厚生協会 | 010- 1344 | 秋田市雄和向野字吹欠下 36-2 | 018- 887- 2235 | 150 | 22 |
| | 誠幸園 | (福)至誠会 | 034- 0001 | 十和田市大字三本木字野崎 116-3 | 0176- 23- 3920 | 130 | 7 |
| | まこと ホーム | (福)至誠会 | 034- 0211 | 十和田市大字大不動字山中 12-1 | 0176- 28- 2011 | 83 | 1 |
| | | | | | | 計 | 30 |

⑩最低生活保障水準の具体例（大仙市：3級地－1）

令和8年4月1日現在

| 世帯類型 扶助費 | 標準4人世帯 | | | | 母子3人世帯 | | | | 高齢者2人世帯 | | | | 高齢者1人世帯 | | | |
|------------------|--|---------|---------|---------|-----------------------------------|---------|---------|---------|------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 35歳(男) 30歳(女) 9歳(男) 小学生 5歳(女) | | | | 35歳(女) 14歳(男) 中学生 8歳(女) 小学生 | | | | 71歳(男) 65歳(女) | | | | 70歳(女) | | | |
| 年度推移 | R5.4 | R6.4 | R7.4 | R8.4 | R5.4 | R6.4 | R7.4 | R8.4 | R5.4 | R6.4 | R7.4 | R8.4 | R5.4 | R6.4 | R7.4 | R8.4 |
| 生活扶助 | 142,630 | 160,280 | 160,280 | 162,280 | 131,630 | 141,880 | 141,880 | 143,380 | 107,250 | 111,200 | 111,200 | 112,200 | 66,640 | 69,670 | 69,670 | 70,170 |
| 住宅扶助 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 | 35,000 |
| 教育扶助 | 3,680 | 3,680 | 4,570 | 4,570 | 9,780 | 9,780 | 11,120 | 11,120 | | | | | | | | |
| 母子加算 | | | | | 20,200 | 20,200 | 20,200 | 20,200 | | | | | | | | |
| 児童養育加算 | 20,380 | 20,380 | 20,380 | 20,380 | 20,380 | 20,380 | 20,380 | 20,380 | | | | | | | | |
| 最低生活費 (4～10月) | 201,690 | 219,340 | 220,230 | 222,230 | 216,990 | 227,240 | 228,580 | 230,080 | 142,250 | 146,200 | 146,200 | 147,200 | 101,640 | 104,670 | 104,670 | 105,170 |

※住宅扶助は月額35,000円が限度額（世帯員数や世帯状況、地域の住宅事情によりやむを得ない場合のみ月額55,000円が上限額）

※冬季加算（1人世帯:12,780円、2人:18,140円、3人:20,620円、4人:22,270円、5人:22,890円、6人:24,330円、7人:25,360円

8人:26,180円、9人:27,010円、救護施設等入所者:5,900円）

ただし介護施設入所者や入院患者は11月～3月に3,690円を支給

9. 子育て支援課・こども家庭センター

(1) 児童福祉

①児童福祉施設措置状況

(令和8年4月1日現在)

| 区分 | 施設名 | 経営主体 | 郵便番号 | 所在地 | 定員 | 措置人数 | 電話番号 |
|----------------|------------------|-------------------|----------|----------------------|----|------|--------------|
| 乳児院 | 秋田赤十字乳児院 | 日赤 秋田県支部 | 010-0041 | 秋田市広面字 釣瓶町 100-3 | 24 | 2 | 018-884-1760 |
| 児童養護施設 | 聖園天使園 | (福)みその | 010-0911 | 秋田市保戸野 すわ町 1-58 | 50 | 1 | 018-823-2696 |
| | 感恩講 児童保育園 | (福)感恩講 | 010-0901 | 秋田市寺内字 神屋敷 2-1 | 42 | 1 | 018-845-0483 |
| | 県南愛児園 ドリームハウス | (福)ファミリー ケアハウス | 013-0044 | 横手市横山町 1-1 | 66 | 8 | 0182-32-6065 |
| 福祉型障害児 入所施設 | 若竹学園 | (福)秋田県 厚生協会 | 010-1413 | 秋田市御所野 地蔵田 2-15-1 | 30 | 0 | 018-838-0607 |
| | 東山学園 | (福)花輪 ふくし会 | 018-5201 | 鹿角市花輪字 案内 69-1 | 20 | 1 | 0186-22-4000 |
| 児童自立支援 施設 | 千秋学園 | 秋田県 | 010-1602 | 秋田市新屋下川 原町 1-2 | 26 | 1 | 018-862-2614 |
| 里親 | 里親 | 個人 | - | - | - | 0 | - |
| ファミリー ホーム | 秋田さとう ホーム | 個人 | 019-2332 | 大仙市九升田字 洲崎道越 86-2 | 6 | 0 | - |

【施設の定義】

| | |
|------------|--|
| 乳児院 | 乳児(満1歳未満)を入院させて養育することを目的とする施設 但し、保健上、安定した生活環境の確保その他の理由により特に必要のある場合には、小学校就学の始期に達するまでの児童も養育可能 |
| 児童養護施設 | 保護者のいない児童(乳児を除く)、虐待されている児童その他環境上養育を要する児童を入所させて、これを養護しその自立を支援することを目的とする施設 |
| 福祉型障害児入所施設 | 発達に障がいのある児童を入所させて、これを保護するとともに、生活自立の指導訓練を行うことを目的とする施設 |
| 児童自立支援施設 | 不良行為をし、又はするおそれのある児童を入所させて必要な指導を行い、その自立を支援する施設 |
| 里親 | 保護者のいない児童、又は保護者に監護させることが不相当であると認められる児童を養育するものであって、県知事が適当と認める者 |
| ファミリーホーム | ～小規模住居型児童養育事業を行う住居～ 保護者のいない児童、又は保護者に監護させることが不相当であると認められる児童を家庭に迎え入れて、養育を行う住居 |

(2) 児童手当の支給状況

子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、次代の社会を担う子どもの健全な育成及び資質の向上を図るため、高校生年代までの子どもを養育する人に手当を支給する。

【手当月額】

(単位：円)

| 区 分 | 手当月額 | 摘 要 |
|----------------------|--------|---|
| 3歳未満 (第1・2子) | 15,000 | 3歳の誕生日の属する月分まで |
| 3歳以上高校生年代 (第1・2子) | 10,000 | |
| 0歳以上高校生年代 (第3子以降) | 30,000 | 18歳年度末経過後22歳年度末までの子の中で、親等の監護および経済的な負担がある子から第1子としてカウント ※「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要 |
| 所得制限なし | | |

【令和7年度実績】

(単位：人、千円)

| 区 分 | | 延べ対象児童数 | 支給額 | 受給者数 | |
|------|------|---------|-----------|---------|-------|
| 被用者 | 3歳未満 | 第1・2子 | 5,818 | 87,270 | 457 |
| | | 第3子以降 | 1,289 | 38,670 | 99 |
| | 3歳以上 | 第1・2子 | 60,139 | 601,390 | 5,043 |
| | | 第3子以降 | 6,481 | 194,430 | 563 |
| 非被用者 | 3歳未満 | 第1・2子 | 776 | 11,640 | 56 |
| | | 第3子以降 | 245 | 7,350 | 20 |
| | 3歳以上 | 第1・2子 | 9,229 | 92,290 | 758 |
| | | 第3子以降 | 1,298 | 38,940 | 109 |
| 合 計 | | 85,275 | 1,071,980 | 7,105 | |

※年6回(2月、4月、6月、8月、10月、12月)それぞれの前月までの2か月分を支給

※【被用者】 国民年金以外の年金に加入している人

【非被用者】 国民年金に加入している人

※「受給者数」は、2月定期支払時の人数

(3) 児童扶養手当の支給状況

父または母と生計を同じくしていない18歳までの児童(心身に障がいがある場合は20歳未満の者)を監護している父または母、もしくは父、母にかわってその児童を養育している人に支給される。

但し、前年において一定額以上の所得がある場合には支給対象外

【手当月額】 (令和8年4月分から)

| 区 分 | 児童1人のとき | 児童2人目以降 |
|-------|------------------------------|---------------------|
| 全部支給者 | 48,050円 | 11,350円加算 |
| 一部支給者 | 48,040～11,340円 (10円きざみの額) | 11,340～5,680円 加算 |

※一部支給は所得額に応じて決定

【受給者数及び支給額】 (各年度3月31日現在 単位：人、円)

| 年度 \ 区分 | 受給者数 | 支給額 |
|---------|------|-------------|
| R5 | 580 | 289,633,410 |
| R6 | 553 | 275,570,440 |
| R7 | 485 | 265,867,370 |

※年6回(5月、7月、9月、11月、1月、3月 各月11日支給)で、それぞれの前月までの分を支給。

(4) 就学前教育・保育施設の設置状況

①認可保育所

1) 法人立

(令和8年4月1日現在、単位：㎡)

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 | 開設年月日 | 定員(人) | 敷地面積 | | 運営主体 |
|----------------|----------------------|------------------|----------|-------|-----------|----------|--------------------|
| | | | | | 敷地面積 | 建物面積 | |
| 角間川 保育園 | 角間川町字八幡前 47 | 0187- 65-2731 | S57.4.1 | 25 | 2,034.38 | 552.80 | (福)大曲保育会 |
| | | | | | 552.80 | | |
| 内小友 保育園 | 内小友字仙北屋 3-1 | 0187- 68-2034 | S39.9.1 | 25 | 2,595.12 | 553.24 | |
| | | | | | 553.24 | | |
| 大川西根 保育園 | 大曲西根字小館 218 | 0187- 68-3530 | S39.9.1 | 50 | 1,595.00 | 350.75 | |
| | | | | | 350.75 | | |
| 藤木 保育園 | 藤木字甲本藤木 79-2 | 0187- 65-2825 | S40.7.1 | 25 | 2,403.27 | 530.35 | |
| | | | | | 530.35 | | |
| 大曲乳児 保育園 | 大曲住吉町 2-29 | 0187- 62-3080 | S46.4.1 | 30 | 5,028.77 | 749.43 | |
| | | | | | 749.43 | | |
| 大曲東 保育園 | 大曲須和町 1 丁目 3-53 | 0187- 63-2347 | S48.12.1 | 60 | 2,041.65 | 643.36 | |
| | | | | | 643.36 | | |
| 大曲南 保育園 | 大曲住吉町 2-62 | 0187- 63-1314 | S50.4.1 | 150 | 4,057.49 | 1,366.47 | |
| | | | | | 1,366.47 | | |
| はなだて 保育園 | 花館上町 6-29 | 0187- 62-1029 | S51.4.1 | 80 | 1,928.60 | 658.81 | |
| | | | | | 658.81 | | |
| 大曲北 保育園 | 花館字田の尻 82-1 | 0187- 63-7870 | S54.4.1 | 120 | 4,015.22 | 970.00 | |
| | | | | | 970.00 | | |
| みつば 保育園 | 大沢郷宿字山田 178-1 | 0187- 87-7130 | H19.12.1 | 20 | 10,426.27 | 1,064.37 | (福)大空大仙 |
| | | | | | 1,064.37 | | |
| 日の出 ベビー保育園 | 大曲日の出町 1 丁目 35-45 | 0187- 62-3529 | H22.4.1 | 45 | 1,596.82 | 443.45 | (福)大仙ファミ リーサポート |
| | | | | | 443.45 | | |
| ウェルネス 保育園大曲 | 和合字坪立 146-1 | 0187- 73-6056 | R5.4.1 | 40 | 2,422.94 | 965.15 | (福)タイケン 福祉会 |
| | | | | | 965.15 | | |

2) 株式会社

(令和8年4月1日現在、単位：㎡)

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 | 開設年月日 | 定員(人) | 敷地面積 | | 運営主体 |
|--------------|--------------|------------------|---------|-------|----------|--------|--------|
| | | | | | 敷地面積 | 建物面積 | |
| かえで 保育園大曲 | 大花町 3 番 46-9 | 0187- 73-7151 | R2.11.1 | 70 | 2,955.60 | 697.25 | (株)かえで |
| | | | | | 697.25 | | |

3) 個人

(令和8年4月1日現在、単位：㎡)

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 | 開設年月日 | 定員(人) | 敷地面積 | | 備考 |
|------------|--------------------|------------------|---------|-------|----------|--------|----|
| | | | | | 敷地面積 | 建物面積 | |
| どれみ 保育園 | 四ツ屋字下新谷地 169-29 | 0187- 62-7530 | H18.4.1 | 40 | 3,799.28 | 927.96 | |
| | | | | | 927.96 | | |

②認定こども園

(令和8年4月1日現在、単位：㎡)

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 | 開設年月日 | 定員(人) | 敷地面積 | | 運営主体 | |
|---------------------|---------------------|------------------|-----------|-------|-----------|----------|----------|---------|
| | | | | | 敷地面積 | 建物面積 | | |
| 大曲駅前 こども園 | 大曲通町 1-43 | 0187- 63-5118 | H28. 4. 1 | 120 | 2,707.45 | 1,991.70 | (福)大曲保育会 | |
| | | | | | 2,673.40 | 683.86 | | |
| 四ツ屋 こども園 | 四ツ屋字西下瀬 159 | 0187- 66-1517 | H31. 4. 1 | 55 | 4,274.24 | 1,876.44 | | |
| | | | | | 11,957.31 | 1,978.74 | | |
| 大曲中央 こども園 | 大曲花園町 4-88 | 0187- 62-1027 | H31. 4. 1 | 130 | 12,459.08 | 1,988.61 | | (福)大空大仙 |
| | | | | | 12,988.43 | 1,460.88 | | |
| すくすく だけっこ園 | 神宮寺字中瀬古川 敷 31-4 | 0187- 72-2244 | H23. 4. 1 | 100 | 7,357.02 | 1,447.75 | | |
| | | | | | 19,864.80 | 1,147.22 | | |
| なかせん ワイワイ らんど | 長野字新山 131 | 0187- 56-4139 | H23. 4. 1 | 150 | 7,202.42 | 853.44 | | |
| | | | | | 8,692.11 | 1,553.53 | | |
| せんぼく ちびっこ らんど | 高梨字大嶋 367 | 0187- 63-1143 | H25. 4. 1 | 140 | 19,864.80 | 1,147.22 | | |
| | | | | | 19,864.80 | 1,147.22 | | |
| おおたわん ぱくランド | 太田町横沢字窪関 南 515-4 | 0187- 88-1659 | H26. 4. 1 | 90 | 7,202.42 | 853.44 | | |
| | | | | | 8,692.11 | 1,553.53 | | |
| つきの木 こども園 | 南外字梨木田 96-1 | 0187- 73-1088 | H25. 4. 1 | 40 | 7,202.42 | 853.44 | | |
| | | | | | 8,692.11 | 1,553.53 | | |
| 西仙あおぞ らこども園 | 刈和野字川原田 27-1 | 0187- 75-1107 | H28. 4. 1 | 70 | 7,202.42 | 853.44 | | |
| | | | | | 8,692.11 | 1,553.53 | | |
| 協和まほろ ばこども園 | 協和荒川字下谷地 53 | 018- 892-3426 | H30. 4. 1 | 80 | 8,692.11 | 1,553.53 | | |
| | | | | | 8,692.11 | 1,553.53 | | |

③地域型保育事業

(令和8年4月1日現在、単位：㎡)

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 | 開設年月日 | 定員(人) | 敷地面積 | | 運営主体 |
|---------------|------------|------------------|-----------|-------|--------|-------|---------------|
| | | | | | 敷地面積 | 建物面積 | |
| きらきら 保育園大曲 | 大曲通町 12-36 | 0187- 73-5684 | H27. 4. 1 | 19 | 168.89 | 93.01 | (株)JAWA 秋田 |
| | | | | | 168.89 | 93.01 | |

(5) 就学前教育・保育施設への年齢別入所状況

①認可保育所

(令和8年4月1日現在、単位:人)

| 施設名 | 定員 | 0歳児 | 1, 2歳児 | 3歳児 | 4歳以上児 | 合計 |
|------------|-----|-------|--------|--------|--------|---------|
| 角間川保育園 | 25 | 1 | 8 | 6 | 10 | 25 |
| 内小友保育園 | 25 | 0 | 4 | 6 | 11 | 21 |
| 大川西根保育園 | 50 | 3 | 15 | 4 | 26(1) | 48(1) |
| 藤木保育園 | 25 | 1 | 7 | 5 | 12 | 25 |
| 大曲乳児保育園 | 30 | 4 | 22(1) | | | 26(1) |
| 大曲東保育園 | 60 | 2(1) | 13(1) | 13 | 30 | 58(2) |
| 大曲南保育園 | 150 | 10 | 41 | 34 | 62 | 147 |
| はなだて保育園 | 80 | 0 | 24 | 18 | 37 | 79 |
| 大曲北保育園 | 120 | 5 | 33 | 25 | 57 | 120 |
| みつば保育園 | 20 | 0 | 3 | 5 | 10 | 18 |
| 日の出ベビー保育園 | 45 | 5 | 14(1) | 7 | 16 | 42(1) |
| ウェルネス保育園大曲 | 40 | 3 | 9(1) | 12(1) | 9(1) | 33(3) |
| どれみ保育園 | 40 | 2(1) | 11 | 8 | 15(1) | 36(2) |
| かえで保育園大曲 | 70 | 4 | 26 | 12 | 23 | 65 |
| 合計 | 780 | 40(2) | 230(4) | 155(1) | 318(3) | 743(10) |
| 市外施設 | | 0 | 5 | 3 | 5 | 13 |

②認定こども園

(令和8年4月1日現在、単位:人)

| 施設名 | 定員 | 0歳児 | 1, 2歳児 | 3歳児 | 4歳以上児 | 合計 |
|-------------|-----|-----|--------|--------|--------|--------|
| 大曲駅前こども園 | 120 | 3 | 34 | 32 | 51 | 120 |
| 四ツ屋こども園 | 55 | 1 | 15 | 8 | 25 | 49 |
| 大曲中央こども園 | 130 | 4 | 37 | 24(1) | 59(1) | 124(2) |
| すくすくだけっこ園 | 100 | 6 | 26(1) | 13 | 43(1) | 88(2) |
| なかせんワイワイランド | 150 | 8 | 39(1) | 25 | 64 | 136(1) |
| せんぼくちびっころんど | 140 | 3 | 40 | 23 | 66 | 132 |
| おおたわんぱくランド | 90 | 2 | 21 | 17 | 35 | 75 |
| つきの木こども園 | 40 | 1 | 6 | 6 | 18 | 31 |
| 西仙あおぞらこども園 | 70 | 2 | 16 | 13 | 31 | 62 |
| 協和まほろばこども園 | 80 | 1 | 17 | 13 | 37 | 68 |
| 合計 | 975 | 31 | 251(2) | 174(1) | 429(2) | 885(5) |
| 市外施設 | | 1 | 7 | 2 | 3 | 13 |

③地域型保育事業

(令和8年4月1日現在、単位:人)

| 施設名 | 定員 | 0歳児 | 1, 2歳児 | 3歳児 | 4歳以上児 | 合計 |
|-----------|----|------|--------|-----|-------|------|
| きらきら保育園大曲 | 19 | 1(1) | 8 | | | 9(1) |
| 市外施設 | | 0 | 1 | | | 1 |

※ () は、市外に住所を有し、市内施設に入所している児童数

※市外施設は、市内に住所を有し、市外施設に入所している児童数

(6) 大仙市地域子育て支援拠点事業の利用状況

地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点を設置することにより、地域の子育て支援機能の充実と子育ての不安感等の緩和、子どもの健やかな育ちを促進することを目的としている。

【基本事業】

①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

子育て親子が気軽にかつ自由にできる交流の場の設置や、子育て親子間の交流を深める取り組み等の地域支援活動の実施

②子育て等に関する相談の実施

子育てに不安や悩みなどを持っている子育て親子に対する相談・支援の実施、電話相談

③地域の子育て関連情報の提供

子育て親子が必要とする身近な地域の様々な育児や子育てに関する情報の提供

④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

子育て親子や、将来、子育て支援に関わるスタッフとして活動することを希望するもの等を対象として、月1回以上、子育て及び子育て支援に関する講習等を実施

| 名 称 | 開設 | 令和6年度 | | 令和7年度 | | 備 考 |
|-------------------------|-------|-------|--------|-------|--------|--|
| | | 開設日数 | 利用者数 | 開設日数 | 利用者数 | |
| まるこのひろば (大花都市再生住宅1階) | H21.8 | 304日 | 9,644人 | 299日 | 8,400人 | ・特定非営利活動法人 「まることびおら」へ委託 |
| うさちゃんひろば (中仙市民会館) | H24.6 | 199日 | 1,683人 | 201日 | 1,875人 | ・任意団体「ほかほか」 へ委託 |
| つなっこひろば (大綱交流館) | H25.6 | 196日 | 1,105人 | 197日 | 1,228人 | ・任意団体「子育てグルー プつなっこ」へ委託 (令和4年度から) |

※「つなっこひろば」令和2年10月移転(旧土川保育園から大綱交流館へ)

(7) 病児・病後児保育事業の利用状況

目 的：病気の回復期又は病気中のため集団保育が困難な児童を専用の施設で預かる事業

対 象：生後2カ月を経過し、小学6年生までの児童

金 額：市内在住者は1,000円/日、市外在住者は2,000円/日、生活保護世帯は無料

受入人数：大曲こどもクリニック6人/日

生和堂医院 5人/日

太田診療所 3人/日

預かり時間：大曲こどもクリニック 月～水・金曜日(8時～18時)、土・日曜日(8時～16時)

：生和堂医院・太田診療所 月～金曜日(8時～18時)、土曜日(8時～13時)

【延べ利用人数】

(単位：人)

| 医療機関 | 開設 | 年度 区分 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|-------|--------|----------|------------|-------|-----|-----|-----|
| | | | 大曲こどもクリニック | H31.2 | 市内 | 294 | 212 |
| | | 市外 | 36 | 5 | 13 | 37 | 41 |
| 生和堂医院 | H21.10 | 市内 | 126 | 98 | 172 | 255 | 242 |
| | | 市外 | 11 | 0 | 1 | 4 | 3 |
| 太田診療所 | H25.8 | 市内 | 43 | 67 | 72 | 58 | 59 |
| | | 市外 | 25 | 0 | 0 | 5 | 3 |
| 合 計 | | | 535 | 382 | 678 | 732 | 719 |

(8) 児童館の設置状況

①国庫児童館（10館）

児童福祉法第40条の規定に基づき設置された施設で、同法第45条の規定に基づく児童福祉施設の設備及び運営に関する基準により2人以上の児童厚生員を置くほか、建物の広さ基準として、小型児童館は原則 217.6 m²以上（相談室、創作活動室等を設けない場合には、185.12 m²以上）、児童センターは原則 336.6 m²以上（相談室、創作活動室等を設けない場合には、297 m²以上）で「集会室」「遊戯室」「図書室」及び「便所」が設置されていることが要件となっている。

(単位：m²)

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 | 開設年月日 | 敷地面積 | 建物面積 |
|----------|----------------|---------|------------------------|----------|--------|
| 花園児童センター | 大曲川原町 2-81 | 63-7666 | S54.1.1 | 922.05 | 337.20 |
| 桂児童センター | 大曲若葉町 2-62 | 63-2426 | H9.1.1 | 1,154.00 | 339.43 |
| ひだまり児童館 | 大曲黒瀬町 2-15 | 62-5307 | S45.1.1 (H11.2.1) | 661.00 | 275.16 |
| こぶし児童館 | 大曲須和町一丁目 24-1 | 63-5252 | S47.1.1 | 849.06 | 234.18 |
| みやはやし児童館 | 内小友字宮林 72 | 68-3151 | S47.12.12 | 1,270.00 | 198.31 |
| 日の出児童館 | 大曲日の出町一丁目 27-1 | 63-5453 | S49.4.1 | 1,006.00 | 196.02 |
| 金谷児童館 | 大曲金谷町 18-1 | 63-5565 | S50.1.1 | 523.96 | 219.78 |
| まるこ児童館 | 大曲丸子町 9-1 | 63-6639 | S51.1.1 | 887.62 | 198.31 |
| 川目児童館 | 川目字町東 68 | 62-1021 | S40.12.1 (S51.8.10) | 1,442.84 | 360.46 |
| 湯ノ又児童館 | 南外字湯ノ又 106 | 74-2011 | S53.9.30 | 7,176.55 | 348.63 |

※開設年月日の（ ）内は、移転改築

②市単児童館（2館）

(単位：m²)

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 | 開設年月日 | 敷地面積 | 建物面積 |
|---------|-------------|------|---------|--------|--------|
| 大曲中央児童館 | 大曲花園町 4-92 | | S52.3.5 | 251.63 | 228.42 |
| 大曲東児童館 | 大曲字下高畑 87-2 | | H4.9.14 | 815.09 | 288.36 |

(9) 大仙市ファミリー・サポート・センターの活動状況

ファミリー・サポート・センターは、地域において「援助を行いたい者」(サポート会員)と「援助を受けたい者」(ファミリー会員)が、子育てに関する相互援助活動を行うことにより市民の育児と仕事の両立を支援する。

【登録会員数】

(単位：人)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| ファミリー会員 | 224 | 215 | 202 |
| サポート会員 | 69 | 60 | 59 |
| 両方会員 | 9 | 5 | 4 |
| 合 計 | 302 | 280 | 265 |

【援助活動の状況】

(単位：件)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|-------------|-------|-------|-------|
| 保育所終了後の預かり | 10 | 4 | 0 |
| 保育所・小学校の送迎 | 69 | 13 | 64 |
| 児童クラブの送迎 | 1 | 27 | 8 |
| 学校の放課後の預かり | 3 | 3 | 8 |
| 保護者の就業時の預かり | 1 | 7 | 8 |
| 子どもの習い事の援助 | 162 | 146 | 88 |
| その他 | 21 | 4 | 1 |
| 合 計 | 267 | 204 | 177 |

※平成22年8月から活動開始

(10) 放課後児童クラブの設置及び利用状況

仕事等により保護者が昼間家庭にいない小学校の児童を対象に、放課後、児童厚生施設や学校等を適切な遊びや生活の場として提供し、児童の健全育成を図る。

【対 象】 小学校1年生～6年生の児童

【利用負担】 5,000円/月（1人親家庭は2,500円/月、生活保護世帯は無料）
2人以上入会させている場合は、2人目以降半額

（各年度4月1日現在、単位:人）

| 区 分 | 開設場所 | 開設 年月 | R6 | R7 | R8 |
|----------------|-----------|----------|-------|-------|-------|
| 第1ぼぷら児童クラブ | 大曲小学校 | S53.8 | 44 | 42 | 40 |
| 第2ぼぷら児童クラブ | | H22.4 | 43 | 41 | 41 |
| 第3ぼぷら児童クラブ | | H22.4 | 44 | 44 | 41 |
| 第4ぼぷら児童クラブ | | R2.4 | 45 | 45 | 45 |
| 大曲中央児童クラブ | 大曲中央児童館 | R6.4 | 34 | 36 | 34 |
| 桂児童クラブ | 桂児童センター | H9.4 | 24 | 28 | 23 |
| 日の出児童クラブ | 日の出キッズクラブ | H24.4 | 24 | 22 | 21 |
| 花園児童クラブ | 花園児童クラブ | H26.4 | 45 | 43 | 44 |
| サンクエスト児童クラブ | サンクエスト大曲 | R4.4 | 31 | 34 | 32 |
| 第1いちよう児童クラブ(A) | 花館小学校 | H4.4 | 47 | 40 | 44 |
| 第1いちよう児童クラブ(B) | | R7.4 | | 25 | 26 |
| 第2いちよう児童クラブ(A) | 旧大曲北幼稚園 | H22.12 | 29 | 34 | 28 |
| 第2いちよう児童クラブ(B) | | H28.4 | 30 | 32 | 29 |
| 第2いちよう児童クラブ(C) | | H31.4 | 34 | 36 | 27 |
| 第2いちよう児童クラブ(D) | | R4.4 | 35 | 33 | 30 |
| 第1東児童クラブ | 東大曲小学校 | H15.4 | 33 | 29 | 27 |
| 第2東児童クラブ | 大曲東児童館 | H28.4 | 12 | 10 | 6 |
| 藤木児童クラブ | 藤木小学校 | H18.4 | 40 | 31 | 26 |
| 大川西根児童クラブ | 大川西根小学校 | H20.4 | 31 | 30 | 26 |
| 四ツ屋児童クラブ | 四ツ屋公民館 | H20.4 | 32 | 40 | 36 |
| にこにこ広場 | にこにこ広場 | H28.4 | 35 | 32 | 31 |
| 内小友児童クラブ | 内小友小学校 | H22.4 | 43 | 44 | 36 |
| 角間川児童クラブ | 角間川小学校 | H22.4 | 28 | 30 | 25 |
| 神岡児童クラブ(A) | 神岡児童クラブ | H14.10 | 44 | 45 | 29 |
| 神岡児童クラブ(B) | | | 36 | 31 | 40 |
| 西仙北児童クラブ | 西仙北児童クラブ | H15.4 | 57 | 63 | 52 |
| 西仙北第2児童クラブ | 西仙北小学校 | H30.4 | 19 | 17 | 21 |
| 八乙女児童クラブ(A) | 旧中仙幼稚園 | H15.5 | 32 | 29 | 32 |
| 八乙女児童クラブ(B) | | H29.4 | 31 | 32 | 32 |
| 豊成児童クラブ | 豊成小学校 | R3.7 | 42 | 38 | 39 |
| 協和児童クラブ(A) | 協和小学校 | H20.4 | 21 | 19 | 22 |
| 協和児童クラブ(B) | | H30.4 | 25 | 32 | 29 |
| 南外児童クラブ | 南外小学校 | H19.4 | 37 | 30 | 31 |
| ひまわり児童クラブ | ひまわり児童クラブ | H13.4 | 61 | 66 | 63 |
| 横堀児童クラブ | 横堀小学校 | H28.12 | 49 | 47 | 51 |
| おおた児童クラブ(A) | 旧太田ひがし幼稚園 | H18.4 | 26 | 23 | 26 |
| おおた児童クラブ(B) | | H29.4 | 27 | 23 | 24 |
| おおた児童クラブ(C) | | R3.4 | 24 | 26 | 20 |
| 合 計 | 38 クラブ | | 1,294 | 1,302 | 1,229 |

(11) 大仙市子育て短期支援事業の利用状況

児童を養育している保護者が、疾病等の理由により家庭における養育が一時的に困難となった場合に、児童及びその家庭の福祉の向上を図るため、児童福祉施設等に児童を一定期間宿泊させて保護する。

【委託先】

(令和8年4月1日現在)

| 施設名 | 経営主体 | 郵便番号 | 所在地 |
|------------------|-------------------|----------|----------------------|
| 秋田赤十字乳児院 | 日赤秋田県支部 | 010-0041 | 秋田市広面字釣瓶町 100-3 |
| 県南愛児園 ドリームハウス | (福)ファミリー ケアハウス | 013-0044 | 横手市横山町 1-1 |
| 聖園天使園 | (福)みその | 010-0911 | 秋田市保戸野すわ町 1-58 |
| 感恩講児童保育院 | (福)感恩講 | 010-0901 | 秋田市寺内字神屋敷 2-1 |
| 秋田さとうホーム | 秋田さとうホーム | 019-2332 | 大仙市九升田字洲崎道越 8 6 番地 2 |
| 里親 | - | - | - |

【延べ利用日数】

(単位：日)

| 委託施設 | 区分 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
|------------------|--------------|-------|-------|-------|
| 秋田赤十字乳児院 | 3 歳未満 | 0 | 0 | 0 |
| | 3 歳以上～18 歳未満 | 2 | 2 | 0 |
| 県南愛児園 ドリームハウス | 3 歳未満 | 0 | 0 | 0 |
| | 3 歳以上～18 歳未満 | 6 | 29 | 35 |
| 聖園天使園 | 3 歳未満 | 0 | 0 | 0 |
| | 3 歳以上～18 歳未満 | 0 | 0 | 20 |
| 感恩講児童保育院 | 3 歳未満 | 0 | 0 | 0 |
| | 3 歳以上～18 歳未満 | 4 | 10 | 11 |
| 秋田さとうホーム | 3 歳未満 | 0 | 0 | 0 |
| | 3 歳以上～18 歳未満 | 0 | 0 | 3 |
| 里親 | 3 歳未満 | - | - | 0 |
| | 3 歳以上～18 歳未満 | - | - | 12 |

(12) 母子・父子福祉

①母子世帯の状況

1) 母子世帯数の推移

(各年度8月1日現在、単位:世帯)

| 年度 | 大曲 | 神岡 | 西仙北 | 中仙 | 協和 | 南外 | 仙北 | 太田 | 計 |
|----|-----|----|-----|----|----|----|----|----|-----|
| R5 | 410 | 33 | 75 | 80 | 45 | 23 | 57 | 62 | 785 |
| R6 | 383 | 31 | 65 | 82 | 46 | 22 | 58 | 55 | 742 |
| R7 | 354 | 31 | 59 | 70 | 44 | 22 | 49 | 40 | 669 |

2) 令和7年度の内訳

(i) 年代別世帯数

(単位:世帯)

| 20歳未満 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 計 |
|-------|------|------|------|------|-------|-----|
| 0 | 37 | 229 | 315 | 86 | 2 | 669 |

(ii) 原因別世帯数

(単位:世帯)

| 死 別 | | | | | 生 別 | | | その他 | | | | | 計 |
|-----|------|------|-----|----|-----|----|-----|--------|------|----|-----|----|-----|
| 病気 | 交通事故 | 産業災害 | その他 | 小計 | 離婚 | 遺棄 | 小計 | 配偶者の障害 | 未婚の母 | 拘禁 | その他 | 小計 | |
| 17 | 1 | 2 | 12 | 32 | 547 | 0 | 547 | 4 | 66 | 0 | 20 | 90 | 669 |

(iii) 児童の状況

(単位:人)

| 就学前 | 就 学 | | | | | 就業 | 無職 | その他 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|----|-----|-----|
| | 小学校 | 中学校 | 高校 | 大学 | その他 | | | | |
| 117 | 307 | 153 | 247 | 6 | 11 | 7 | 2 | 97 | 947 |

(iv) 雇用の状況

(単位:世帯)

| 自営業 | 常用雇用者 | 臨時雇用者 | 日雇用者 | パート | 内 職 | 無 職 | その他 | 計 |
|-----|-------|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 21 | 443 | 2 | 0 | 136 | 2 | 54 | 11 | 669 |

(v) 手当、年金、生活保護受給の状況

(単位:世帯)

| 各種手当・公的年金 | | | | | 生 活 保 護 | | |
|-----------|------------|------|------|-----|---------|-----|----|
| 受給している | 内 訳 (重複あり) | | | | 受給している | 内 訳 | |
| | 児童扶養手当 | 児童手当 | 遺族年金 | その他 | | 医単 | 併給 |
| 587 | 451 | 574 | 34 | 50 | 19 | 0 | 19 |

②父子世帯の状況

1) 父子世帯数の推移

(各年度8月1日現在、単位:世帯)

| 年度 | 大曲 | 神岡 | 西仙北 | 中仙 | 協和 | 南外 | 仙北 | 太田 | 計 |
|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|-----|
| R5 | 37 | 3 | 14 | 20 | 4 | 4 | 19 | 11 | 112 |
| R6 | 42 | 2 | 11 | 20 | 5 | 4 | 17 | 10 | 111 |
| R7 | 40 | 1 | 11 | 19 | 5 | 4 | 14 | 11 | 105 |

2) 令和7年度の内訳

(i) 年代別世帯数

(単位:世帯)

| 20歳未満 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 計 |
|-------|------|------|------|------|-------|-----|
| 0 | 6 | 19 | 53 | 20 | 7 | 105 |

(ii) 原因別世帯数

(単位:世帯)

| 死別 | | | | | 生別 | | | その他 | | | | | 計 |
|----|------|------|-----|----|----|----|----|--------|------|----|-----|----|-----|
| 病気 | 交通事故 | 産業災害 | その他 | 小計 | 離婚 | 遺棄 | 小計 | 配偶者の障害 | 未婚の父 | 拘禁 | その他 | 小計 | |
| 3 | 0 | 0 | 4 | 7 | 91 | 0 | 91 | 2 | 0 | 0 | 5 | 7 | 105 |

(iii) 児童の状況

(単位:人)

| 就学前 | 就学 | | | | | 就業 | 無職 | その他 | 計 |
|-----|-----|-----|----|----|-----|----|----|-----|-----|
| | 小学校 | 中学校 | 高校 | 大学 | その他 | | | | |
| 14 | 34 | 26 | 47 | 2 | 2 | 1 | 0 | 21 | 147 |

(iv) 雇用の状況

(単位:世帯)

| 自営業 | 常用雇用者 | 臨時雇用者 | 日雇用者 | パート | 内職 | 無職 | その他 | 計 |
|-----|-------|-------|------|-----|----|----|-----|-----|
| 13 | 87 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 105 |

(v) 手当、年金、生活保護受給の状況

(単位:世帯)

| 各種手当・公的年金 | | | | | 生活保護 | | |
|-----------|----------|------|------|-----|--------|----|----|
| 受給している | 内訳(重複あり) | | | | 受給している | 内訳 | |
| | 児童扶養手当 | 児童手当 | 遺族年金 | その他 | | 医単 | 併給 |
| 91 | 55 | 89 | 4 | 10 | 0 | 0 | 0 |

③ひとり親家庭等日常生活支援事業

ひとり親家庭等が一時的に生活援助や保育サービスを必要とする場合又は生活環境等の激変により日常生活を営むことに支障が生じた場合に、家庭生活支援員の派遣等により、ひとり親家庭等の生活の安定を支援する。

1) 登録者数

(単位:人)

| 区 分 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 生活支援員 | 23 | 23 | 23 |
| 利用者 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 23 | 23 | 23 |

2) 利用件数

(単位:件)

| 区 分 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 子育て支援 | 0 | 0 | 0 |
| 生活支援 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 0 | 0 | 0 |